

ThinkPad L14 Gen 2 / ThinkPad L15 Gen 2

ユーザー・ガイド

Lenovo
ThinkPad



Lenovo

はじめにお読みください

本書および本書で紹介する製品をご使用になる前に、以下に記載されているドキュメントを読んで理解してください。

- [安全上の注意と保証についての手引き](#)
- [セットアップ・ガイド](#)
- [一般的な安全と規制に関する注意](#)

第 6 版 (2023 年 4 月)

© Copyright Lenovo 2020, 2023.

制限付き権利に関する通知: データまたはソフトウェアが米国一般調達局 (GSA: General Services Administration) 契約に準じて提供される場合、使用、複製、または開示は契約番号 GS-35F-05925 に規定された制限に従うものとします。

目次

Lenovo ノートブックについて	iii	パスワードの種類	32
第 1 章. コンピューターを見る	1	パスワードを設定、変更、または削除する	33
前面	1	指紋をパスワードに関連付ける (一部のモデル)	35
側面	4	第 5 章. 詳細設定の構成	37
底面	7	UEFI BIOS	37
仕様	7	UEFI BIOS メニューを開く	37
USB 仕様	7	UEFI BIOS インターフェース内を移動する	37
第 2 章. コンピューターを初めて使う	9	システム日付とシステム時刻の設定	37
ネットワークへのアクセス	9	起動デバイスの変更	37
Wi-Fi ネットワークへの接続	9	UEFI BIOS の更新	38
有線イーサネットへの接続 (一部のモデル)	9	Windows オペレーティング・システムおよびドライバのインストール	38
セルラー・ネットワークへの接続 (一部のモデル)	10	第 6 章. CRU 交換部品	41
「機内モード」をオンにする	10	CRU リスト	41
コンピューターとのやり取り	10	高速スタートアップと内蔵バッテリーを無効にする	41
キーボード・ショートカットの使用	10	CRU の交換	42
TrackPoint ポインティング・デバイスの使用	12	ベース・カバー・アセンブリー	42
トラックパッドの使用	13	メモリー・モジュール	43
タッチ・スクリーンの使用 (一部のモデル)	15	ワイヤレス WAN カード (一部のモデル)	44
外付けモニターへの接続	16	ハードディスク・ドライブ・アセンブリー (一部のモデル)	45
第 3 章. コンピューターの探索	19	M.2 ソリッド・ステート・ドライブ (ハードディスク・ドライブ付きモデル)	47
Lenovo アプリ	19	M.2 ソリッド・ステート・ドライブ (ハードディスクなしのモデル)	48
スマート機能 (一部のモデル)	20	キーボード	49
インテリジェント・クーリング	22	USB およびオーディオ・ボード (ThinkPad L14 Gen 2 のみ)	53
電源の管理	22	第 7 章. サービスとサポート	55
バッテリー状況のチェック	23	よくある質問と答え	55
コンピューターの充電	23	エラー・メッセージ	57
電源設定の変更	24	ビープ音が鳴るエラー	58
データの転送	24	自己ヘルプ・リソース	59
Bluetooth 接続の設定	24	Windows ラベル	60
NFC 接続の設定 (一部のモデル)	24	電話によるサポート	60
スマート・カードまたは microSD カードの使用 (一部のモデル)	25	Lenovo に電話をかける前に	60
付属品	26	Lenovo スマートセンター	61
アクセサリの購入	26	有償サービスの購入	62
ドッキング・ステーション	26	付録 A. ユーザー補助および人間工学情報	63
第 4 章. コンピューターと情報を保護する	31	付録 B. 規制情報	65
コンピューターのロック	31		
指紋認証でログインする	31		
顔 ID を使用してログインする (一部のモデル)	32		
電源断からデータを保護する (一部のモデル)	32		
UEFI BIOS パスワード	32		

付録 C. 特記事項および商標 69

Lenovo ノートブックについて

Lenovo® ノートブックをお買い上げいただき、ありがとうございます。当社は、お客様に最適なソリューションを提供するよう努めています。

ツアーを開始する前に、以下の情報をお読みください。

- この資料に示す図は、ご使用の製品とは異なる場合があります。
- モデルによっては、一部のオプションのアクセサリ、機能、ソフトウェア・プログラム、およびユーザー・インターフェースに関する指示がご使用のコンピューターに該当しない場合があります。
- ドキュメントの内容は予告なしに変更される場合があります。最新のドキュメントを入手するには、<https://pcsupport.lenovo.com> にアクセスしてください。

第 1 章 コンピューターを見る

ThinkPad L14 Gen 2 および ThinkPad L15 Gen 2 は、異なるマイクロプロセッサに搭載されている場合があります。Intel® と Advanced Micro Devices (AMD) です。ここでは、Intel モデルおよび AMD モデルとは、異なるマイクロプロセッサを搭載したコンピューター・モデルを識別するために使用されます。

前面

ThinkPad L14 Gen 2



ThinkPad L15 Gen 2



項目	説明	項目	説明
	赤外線 (IR) カメラ* / カメラ*		Web カメラ・プライバシー・シャッター*
	マイクロホン		タッチ・スクリーン*
	TrackPoint® ポインティング・スティック		指紋センサー*
	TrackPoint ボタン		電源ボタン
	近距離通信 (NFC) ラベル*		トラックパッド

* 一部のモデル



Web カメラ・プライバシー・シャッター

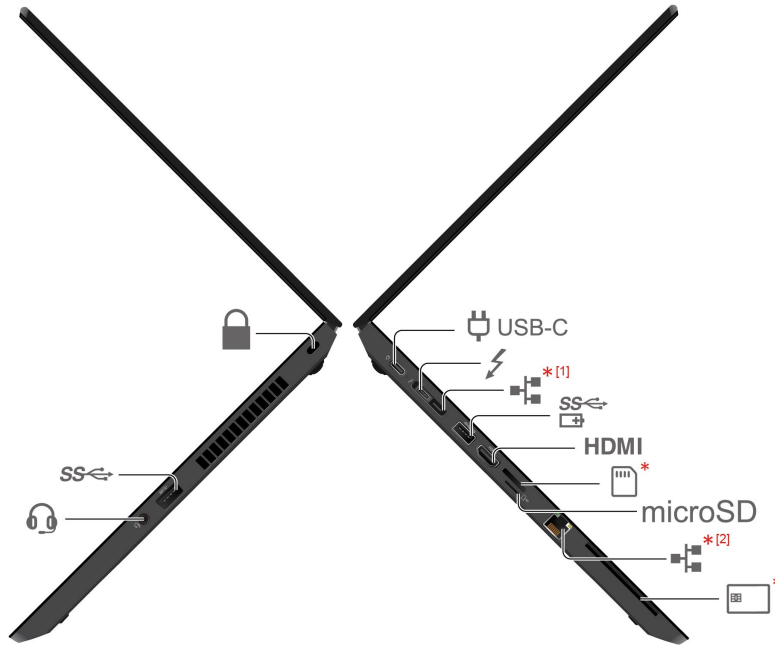
Web カメラ・プライバシー・シャッターをスライドし、カメラのレンズのカバーを付けたり外したりします。プライバシーを保護するために作成されています。











関連トピック

- 32 ページの「顔 ID を使用してログインする (一部のモデル)」
- 15 ページの「タッチ・スクリーンの使用 (一部のモデル)」
- 31 ページの「指紋認証でログインする」
- 12 ページの「TrackPoint ポインティング・デバイスの使用」
- 13 ページの「トラックパッドの使用」
- 24 ページの「NFC 接続の設定 (一部のモデル)」

側面

Intel モデル



項目	説明	項目	説明
 USB-C	USB-C® (3.2 Gen 1) 電源コネクタ		USB-C (Thunderbolt 4) コネクタ
	Always On USB-A 3.2 Gen 1 コネクタ	HDMI	HDMI™ コネクタ
	Nano-SIM カード・トレイ*	microSD	MicroSD カード・スロット
	イーサネットの拡張コネクタ Gen 2*		イーサネット・コネクタ*
	セキュリティー・ロック・スロット		Smart Card スロット*
	オーディオ・コネクタ		USB-A 3.2 Gen 1 コネクタ

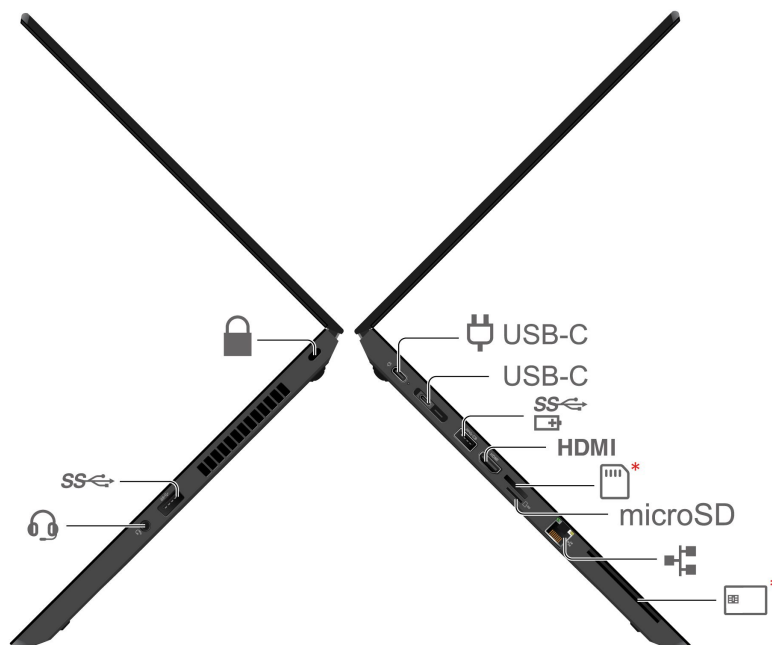
* 一部のモデル

^{*[1]} イーサネットの拡張コネクタ Gen 2 (一部のモデル)

- ご使用のコンピューターにこのコネクタがある場合は、ThinkPad Basic/Pro/Ultra Docking Station がサポートされます。
- ご使用のコンピューターにこのコネクタがない場合は、ThinkPad Basic/Pro/Ultra Docking Station を接続することはお勧めしません。

- ご使用のコンピューターにこのコネクターのキャップが付属している場合、このコネクターは機能しません。ThinkPad Basic/Pro/Ultra Docking Station をコンピューターに接続することはお勧めしません。

AMD モデル



項目	説明	項目	説明
USB-C	USB-C (3.2 Gen 1) 電源コネクター	USB-C	USB-C (3.2 Gen 2) コネクター
SS	USB-A 3.2 Gen 1 コネクター	HDMI	HDMI コネクター
*	Nano-SIM カード・トレイ*	microSD	MicroSD カード・スロット
	オーディオ・コネクター	SS	Always On USB-A 3.2 Gen 1 コネクター
*	Smart Card スロット*		セキュリティー・ロック・スロット
	イーサネット・コネクター		

* 一部のモデル

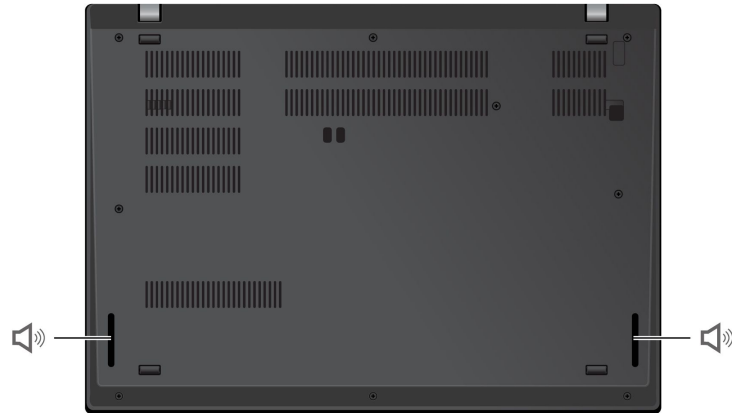
関連トピック

- 31 ページの「コンピューターのロック」
- 23 ページの「コンピューターの充電」
- 7 ページの「USB 仕様」
- 9 ページの「有線イーサネットへの接続 (一部のモデル)」

- 10 ページの「セルラー・ネットワークへの接続 (一部のモデル)」
- 25 ページの「スマート・カードまたは microSD カードの使用 (一部のモデル)」

底面

ThinkPad L14 Gen 2



ThinkPad L15 Gen 2



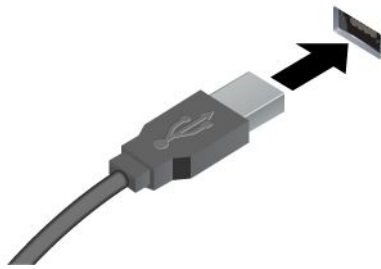
仕様

ご使用のコンピューターの仕様の詳細については、<https://psref.lenovo.com> を参照し、製品で検索してください。

USB 仕様

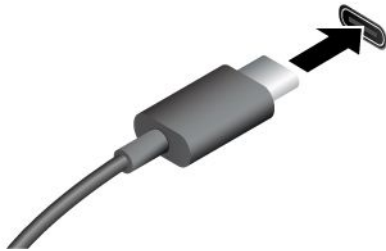
注：コンピューター・モデルによっては、一部の USB コネクタをコンピューターで使用できないことがあります。

コネクタ名	説明
-------	----



USB キーボード、USB マウス、USB ストレージ・デバイス、USB プリンターなどの USB 対応デバイスを接続します。

- USB-A 2.0 コネクタ
- USB-A 3.2 Gen 1 コネクタ



- 出力電圧 5 V および出力電流 1.5 A の USB-C 対応デバイスに充電します。
- 外付けモニターへの接続:
 - USB-C - VGA: 最大 1920 x 1200 ピクセル、60 Hz
 - USB-C - DP: 最大 5120 x 3200 ピクセル、60 Hz
- コンピューターの機能を拡張するための USB-C 付属品に接続します。USB-C 付属品を購入するには、<https://www.lenovo.com/accessories> にアクセスしてください。

- USB-C (3.2 Gen 1) コネクタ
- USB-C (3.2 Gen 2) コネクタ
- Thunderbolt 3 コネクタ (USB-C)
- Thunderbolt 4 コネクタ (USB-C)

USB の転送速度に関する声明

このデバイスの各種 USB コネクタを使用した実際の転送速度は、ホストや周辺機器の処理能力、ファイル属性、システム構成やオペレーティング・システムに関連する他の要素などの多くの要素に応じて異なり、以下に掲載されている対応する各デバイスのデータ・レートより遅くなることがあります。

USB デバイス	データ・レート (ギガビット/秒)
3.2 Gen 1 / 3.1 Gen 1	5
3.2 Gen 2 / 3.1 Gen 2	10
3.2 Gen 2 × 2	20
Thunderbolt 3 コネクタ (USB-C)	40
Thunderbolt 4 コネクタ (USB-C)	40

第2章 コンピューターを初めて使う

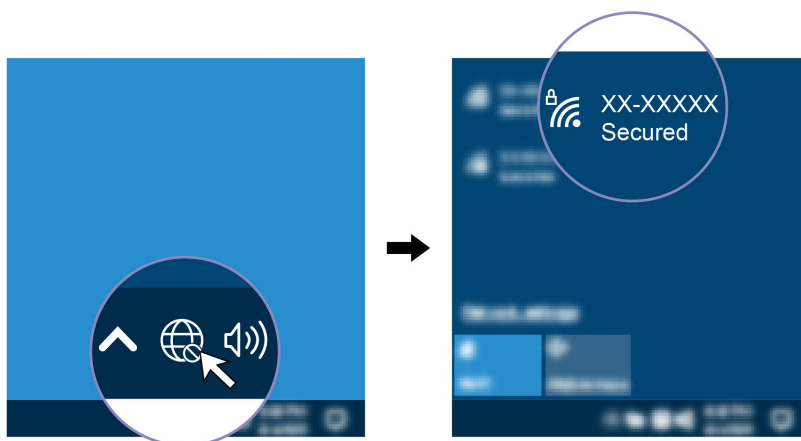
ネットワークへのアクセス

ここでは、ワイヤレスまたは有線ネットワークへの接続に役立つ情報を記載しています。

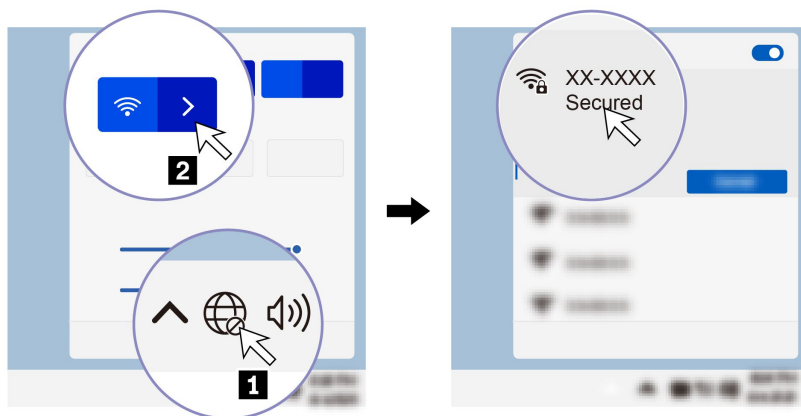
Wi-Fi ネットワークへの接続

Windows® の通知領域にあるネットワーク・アイコンをクリックして、接続するネットワークを選択します。必要な情報を入力します。

- Windows 10 搭載モデルの場合:

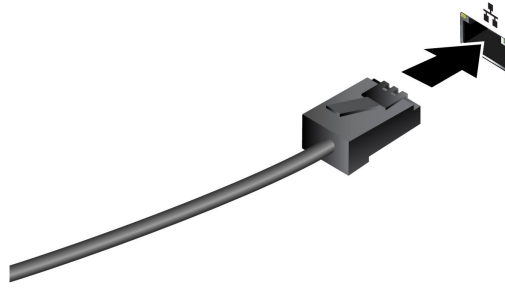


- Windows 11 搭載モデルの場合:



有線イーサネットへの接続 (一部のモデル)

イーサネット・ケーブルを使用して、イーサネット・コネクタを通してコンピューターをローカル・ネットワークに接続します。



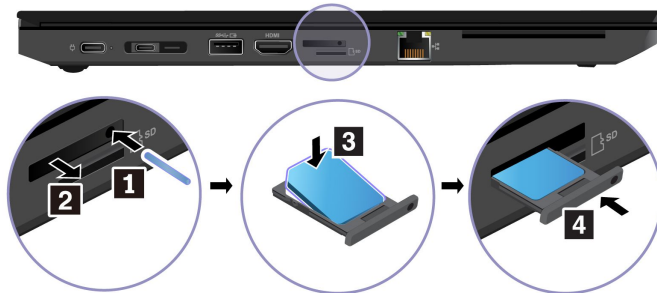
セルラー・ネットワークへの接続 (一部のモデル)


コンピューターにワイヤレス・ワイド・エリア・ネットワーク (WAN) カードと nano-SIM カードが取り付けられている場合は、携帯電話のデータ・ネットワークに接続し、どこでもオンラインにすることができます。

注：携帯電話サービスは、一部の国または地域の正規のモバイル・サービス・キャリアによって提供されます。セルラー携帯電話のネットワークに接続するには、サービス・キャリアから携帯電話プランを入手する必要があります。

携帯電話の接続を確立するには：

1. コンピューターの電源をオフにします。
2. nano-SIM カード・スロットの位置を確認し、図のように nano-SIM カードを挿入します。カードの方向に注意して、正しくしっかりと装着されていることを確認してください。



3. コンピューターの電源をオンにします。
4. ネットワーク・アイコンをクリックし、リストから携帯電話ネットワーク・アイコン  を選択します。必要な情報を入力します。

「機内モード」をオンにする

機内モードを有効にすると、すべてのワイヤレス機能は無効になります。

1. Windows Search ボックスに、Airplane mode と入力し、Enter キーを押します。
2. 「機内モード」をオンにします。






コンピューターとのやり取り

ご使用のコンピューターには、画面を移動するさまざまな方法が用意されています。

キーボード・ショートカットの使用

キーボードには、作業をより効率的に行うのに役立つ特殊キーが装備されています。

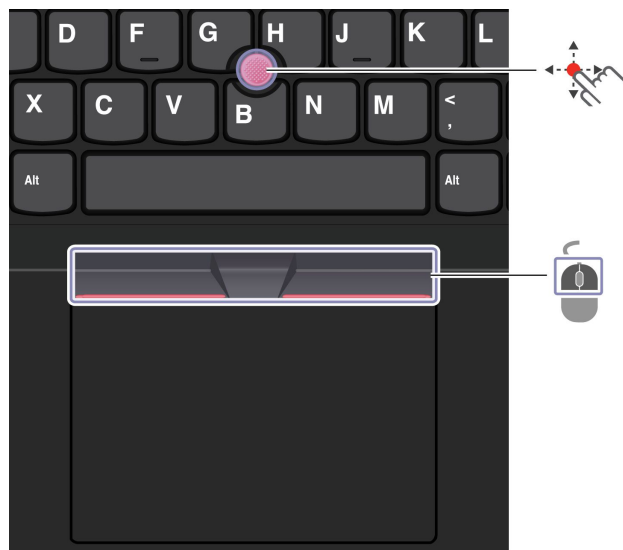
キー/キーの組み合わせ	機能
 + 	各キーまたは F1-F12 ファンクション・キーの標準機能でアイコンとして印刷された、特殊機能呼び出します。 FnLock インジケーターオン: 標準機能 FnLock インジケーターオフ: 特殊機能
	スピーカーを有効/無効にする
	音量を下げる
	音量を上げる
	マイクロホン有効/無効にする
	ディスプレイを暗くする
	ディスプレイを明るくする
	外付けディスプレイの管理
	ワイヤレスを使用可能/使用不可能にする
	通知センターを開く
	Microsoft Teams の着信に応答します。
	Microsoft Teams の着信を拒否します。
	Vantage アプリのこのキーの機能をカスタマイズする
 + 	電卓を開きます (ThinkPad L15 Gen 2 のみ)
 + 	スリープ状態を開始します (ThinkPad L15 Gen 2 のみ)
 + 	Snipping Tool を開く
 + 	キーボードのバックライトの切り替え
 + 	中断操作
 + 	操作の一時停止

キー / キーの組み合わせ	機能
	コンテンツのスクロール
	システム・リクエストの送信
	スリープ状態の開始 ウェイクアップするには、Fn または電源ボタンを押します。
	最初に移動
	最後に移動

TrackPoint ポインティング・デバイスの使用

TrackPoint ポインティング・デバイスは、ポインティング、クリック、スクロールなど従来のマウスの機能をすべて行うことができます。

TrackPoint ポインティング・デバイスの使用



TrackPoint ポインティング・スティック

指でポインティング・スティックのキャップに圧力を加えます。圧力は、キーボード面に対して平行に 360° 自由に加えます。これによって、画面上のポインターが移動します。かける圧力が高いほど、ポインタが速く動きます。



TrackPoint ボタン

左クリック・ボタンと右クリック・ボタンは、従来のマウスの左と右のボタンに対応しています。点状の中央ボタンを指で押したままにしながら、垂直または水平方向にポインティング・スティックに圧力を加えます。それから、文書、Web サイト、またはアプリなどをスクロールします。

Ctrl + 点状の中央ボタン + TrackPoint ポインティング・スティックを同時に押して、ズームイン/ズームアウトします。

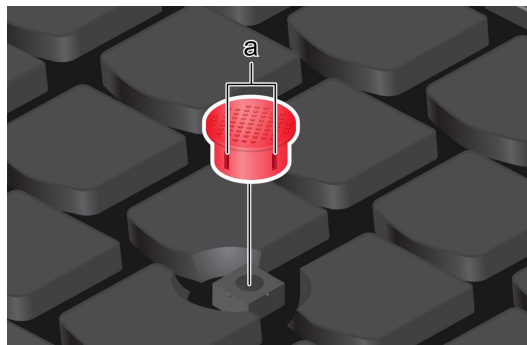
TrackPoint ポインティング・デバイスを無効にする

TrackPoint ポインティング・デバイスはデフォルトではアクティブです。デバイスを無効にするには：

1. 「スタート」メニューを開き、「設定」 → 「デバイス」 → 「マウス」をクリックします。
2. 画面上の指示に従って、TrackPoint を無効にします。

ポインティング・スティック・ノンスリップ・キャップの交換

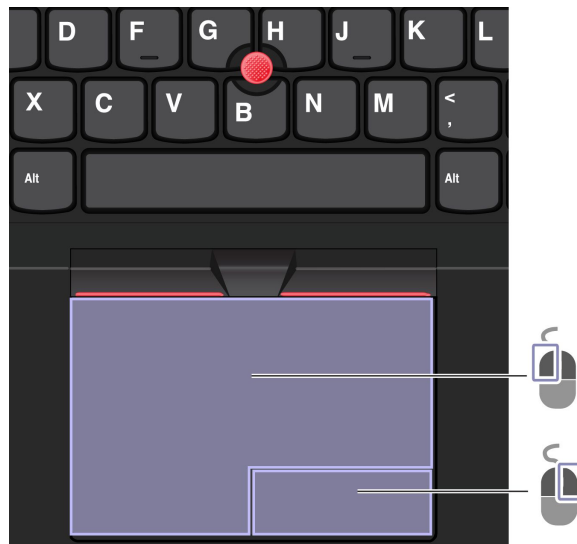
注：新しいキャップに溝 **a** が付いていることを確認します。



トラックパッドの使用

従来のマウスのポインティング、クリック、スクロール機能をすべてトラックパッドで行うことができます。

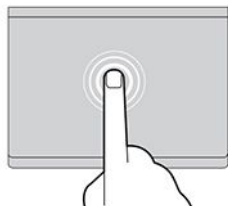
トラックパッドの使用



項目	説明	項目	説明
	左クリック・ゾーン		右クリック・ゾーン

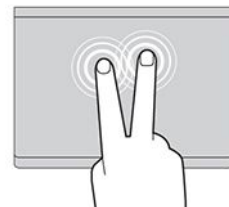
タッチ・ジェスチャーの使用

イラストと説明

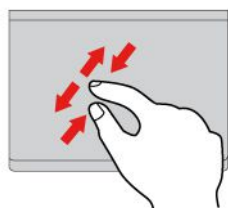


項目を選択したり開いたりするには、1回タップします。

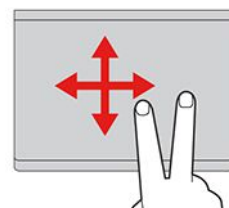
イラストと説明



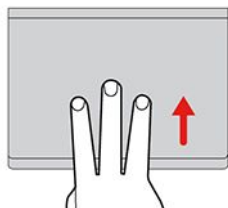
すばやく2回タップしてショートカット・メニューを表示します。



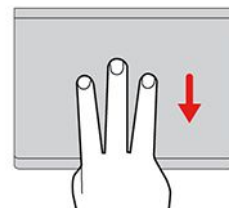
2本の指でズームイン/ズームアウトします。



項目をスクロールします。



タスク・ビューを開いて、開いているウィンドウをすべて表示します。



デスクトップを表示します。

注：

- 複数の指を使用する場合は、指の間を少し離して置いてください。
- 一部のジェスチャーは、直前の操作が TrackPoint ポインティング・デバイスで行われた場合は使用できません。
- 一部のジェスチャーは、特定のアプリを使用している場合にのみ使用できます。
- トラックパッドの表面が油分で汚れた場合は、まずコンピューターの電源をオフにします。柔らかく糸くずの出ない布をぬるま湯またはコンピューター用洗剤で湿らせ、トラックパッドの表面を軽くふきます。

その他のジェスチャーについては、ポインティング・デバイスのヘルプ情報を参照してください。

トラックパッドを無効にする

トラックパッドは、デフォルトで有効です。デバイスを無効にするには：

1. 「スタート」メニューを開き、「設定」→「デバイス」→「タッチパッド」をクリックします。
2. 「タッチパッド」セクションで、「タッチパッド」コントロールをオフにします。

タッチ・スクリーンの使用 (一部のモデル)

ご使用のコンピューターのディスプレイがマルチタッチ機能をサポートしている場合、簡単なタッチ・ジェスチャーで画面を移動できます。

注：一部のジェスチャーは、特定のアプリを使用している場合にのみ使用できない場合があります。

イラストと説明



シングル・クリックするには、1回タップ

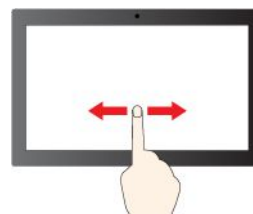
イラストと説明



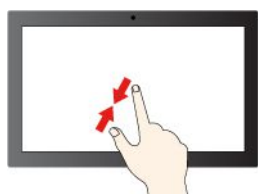
ダブルクリックするには、2回タップ



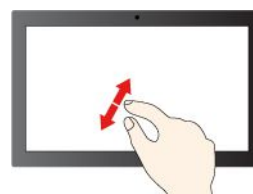
右クリックするには、タップしたままにする



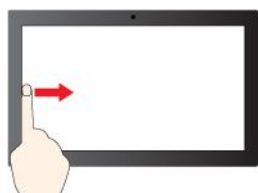
項目をスクロールするには、スライドする



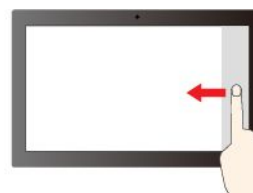
ズームアウト



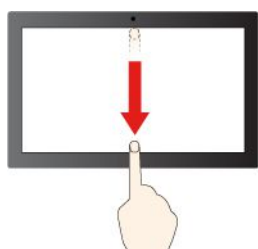
ズームイン



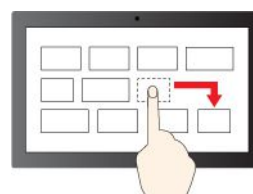
左からスワイプ: 開いているすべてのウィンドウを表示する



右からスワイプ: アクションセンターを開く



下方向に短くスワイプ: タイトル・バーを表示します



ドラッグ

下方向にスワイプ: 現在のアプリを閉じます

保守のヒント:

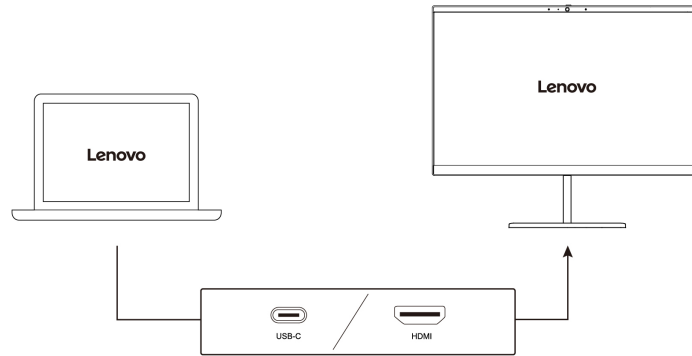
- タッチ・スクリーンのクリーニングの前に電源をオフにしてください。
- 乾いた、柔らかい糸くずの出ない布または脱脂綿を使用して、タッチ・スクリーンから指紋やほこりを取り除いてください。布に溶剤を塗布しないでください。
- タッチ・スクリーンはプラスチック・フィルムでカバーされたガラス・パネルです。画面に圧力を加えたり、金属製の物を置いたりしないでください。タッチ・パネルの損傷や誤動作の原因となることがあります。
- 画面上の入力には爪、手袋をはめた指、または無生物は使用しないでください。
- 指で触れたポイントと画面上の実際の位置のずれを回避するために、指による入力の精度を定期的に修正してください。

外付けモニターへの接続

コンピューターをプロジェクターやモニターに接続して、プレゼンテーションを行ったりワークスペースを拡張したりします。

有線ディスプレイへの接続

ご使用のコンピューターが外付けディスプレイを検出できない場合は、デスクトップ上の空白領域で右クリックし、ディスプレイの設定を選択します。次に、画面の指示に従って外付けディスプレイを検出します。





サポートされる解像度

次の表に、外付けディスプレイでサポートされる最大解像度を示します。




外付けモニターの接続	サポートされる解像度
USB-C コネクタ (USB 3.2 Gen 1 / Thunderbolt 4)	最大 5120 x 3200 ピクセル/60 Hz
HDMI™ コネクタ	最大 4096 x 2160 ピクセル/60 Hz

ワイヤレス・ディスプレイへの接続

ワイヤレス・ディスプレイを使用するには、コンピューターと外付けディスプレイの両方が Miracast® 機能をサポートしていることを確認します。

 +  を押して、接続するワイヤレス・ディスプレイを選択します。

表示モードの設定

 または  +  を押して、お好みの表示モードを選択します。

ディスプレイの設定の変更

1. デスクトップの空白領域で右クリックし、ディスプレイの設定を選択します。
2. 構成するディスプレイを選択し、お好みのディスプレイ設定に変更します。

コンピューターの液晶ディスプレイと外付けディスプレイの両方の設定を変更できます。たとえば、どちらをメイン・ディスプレイにしてどちらをセカンダリー・ディスプレイにするか定義できます。また、解像度や向きも変更できます。

第3章 コンピューターの探索

Lenovo アプリ

ここでは、Vantage および Lenovo Quick Clean / Clean Your Device アプリについて説明します。

Vantage アプリ

初期インストールされている Vantage アプリは、自動化されたアップデートと修正、ハードウェア設定の構成、およびパーソナライズされたサポートを提供して、コンピューターをメンテナンスするのに役立つカスタマイズされたワンストップ・ソリューションです。

Vantage アプリにアクセスするには、Windows Search ボックスに Vantage と入力します。

主な機能

Vantage アプリを使用すると、次のことができます。

- デバイスの状態を容易に把握して、デバイス設定をカスタマイズできます。
- UEFI BIOS、ファームウェアおよびドライバーの更新をダウンロードしてインストールし、コンピューターを最新の状態に保ちます。
- コンピューターの健全性を監視し、外部の脅威からコンピューターを保護します。
- コンピューター・ハードウェアをスキャンして、ハードウェアの問題を診断します。
- 保証状況を調べます(オンライン)。
- 「ユーザー・ガイド」および役に立つ資料にアクセスします。

注：

- 使用可能な機能は、コンピューターのモデルによって異なります。
- Vantage アプリでは、コンピューターの体験を向上させるために定期的に機能を更新しています。機能の説明は、実際のユーザー・インターフェースと異なる場合があります。

Lenovo Quick Clean / Clean Your Device



モデルによっては、Lenovo Quick Clean / Clean Your Device 機能がサポートされていることがあります。Lenovo Quick Clean / Clean Your Device 機能がプレインストールされているモデルでは、キーボード、スクリーン、トラックパッド、および TrackPoint ポインティング・デバイスを一時的に無効にしてクリーニングすることができます。

Lenovo Quick Clean / Clean Your Device にアクセスするには、以下のいずれかを実行します。

- Windows Search ボックスに、「Lenovo Quick Clean / Clean Your Device」と入力します。
- Fn キーと右の Shift キーを同時に押します。

Lenovo Quick Clean / Clean Your Device の最新バージョンをダウンロードするには、<https://pcsupport.lenovo.com> にアクセスしてください。

スマート機能 (一部のモデル)

Glance by Mirametrix® がコンピューターに初期インストールされている場合があります。Glance はカメラを使用して頭の動きを捉え、コンピューターをよりスマートで効率的にします。

Glance by Mirametrix へのアクセス

Windows Search ボックスに、「Glance」と入力し、Enter キーを押します。

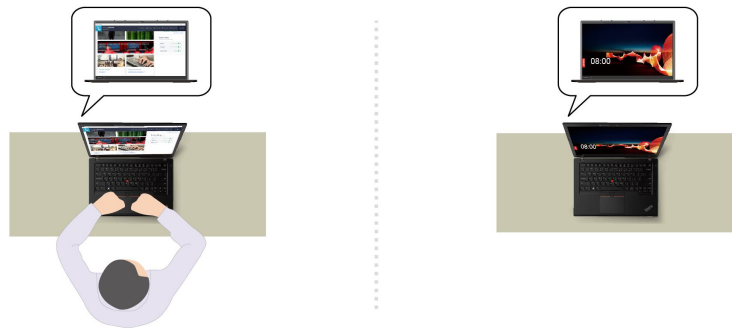
注：Glance をアンインストールした場合は、<https://support.lenovo.com/contactus> で要求できます。

主な機能の説明

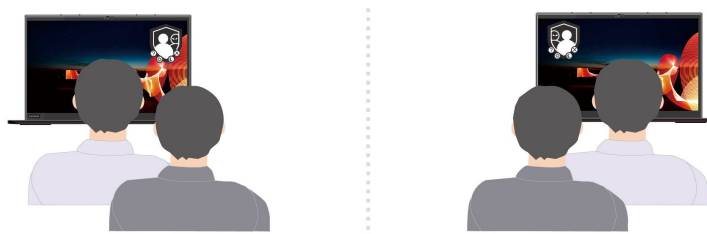
モデルによっては、ご使用のコンピューターで一部の機能を使用できないことがあります。

• プライバシーの保護

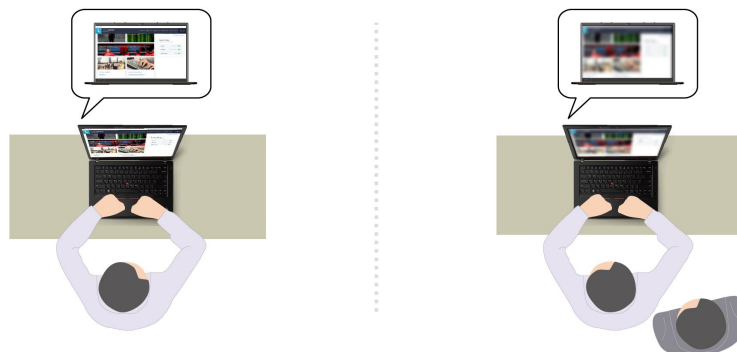
- **Presence Detection:** 使用時はコンピューターの起動を維持し、頭がカメラ範囲から外れた場合はコンピューターを自動的にロックします。



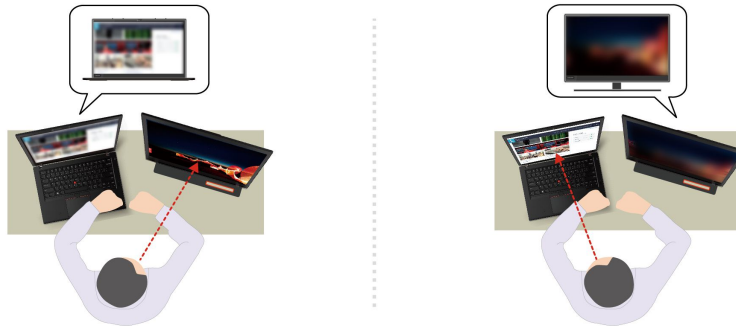
- **Privacy Alert:** のぞき見が検出されたら、コンピューター画面にアラート・アイコンを表示します。



- **Privacy Guard:** 覗き見しようとする人が検出されると、画面が不鮮明になります。不鮮明効果を取り消すには、Alt+F2 キーを押します。



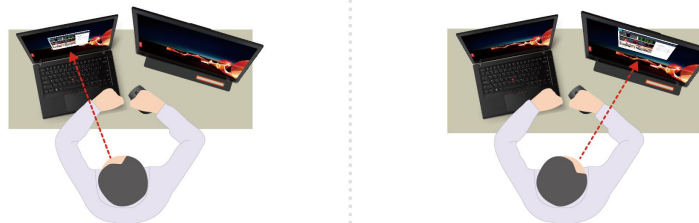
- **Smart Display:** ユーザーが見ていない画面が不鮮明になります。ユーザーがどの画面にも向いていない場合は、すべての画面が不鮮明になります。不鮮明効果を取り消すには、Alt+F2 キーを押します。



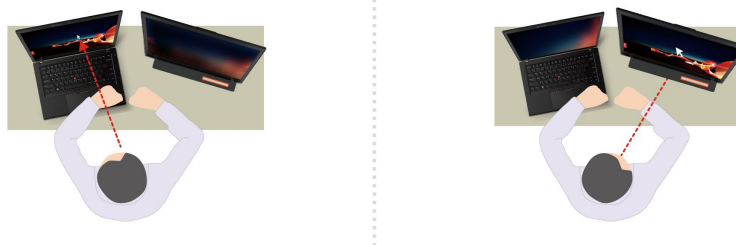
注：ご使用のコンピューターに ePrivacy スクリーンがある場合は、プライバシー保護を向上させることができます。詳しくは、<https://support.lenovo.com/us/en/videos/vid500144> を参照してください。

- **生産性の向上**

- **Snap Window:** ある画面であるウィンドウを選択した状態で顔を別の画面に向けると、向いている画面の上部中央にそのウィンドウが自動的に固定されます。



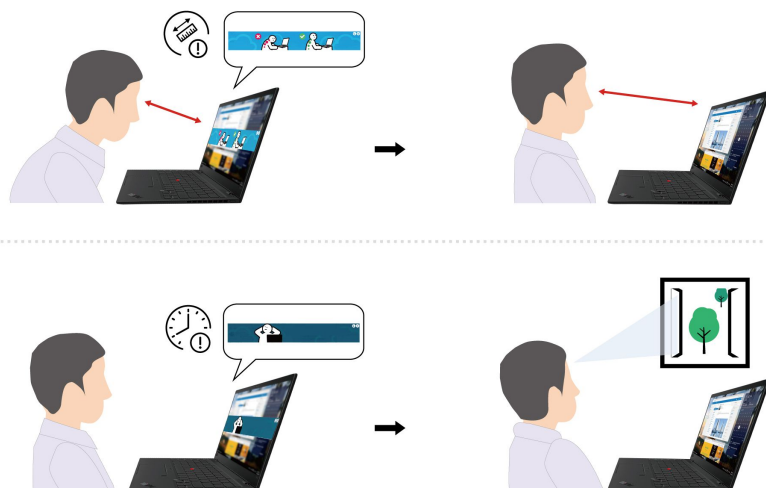
- **Smart Pointer:** ポインターが、ユーザーが向き合っている画面に移動します。ポインターが別の画面に移動したときは、一時的に大きく描画されます。



注：Snap Window および Smart Pointer は、コンピューターが外付けディスプレイに接続されている場合にのみ機能します。外付けディスプレイがコンピューターと同じ高さに設置されていることを確認してください。

- **デジタル・ウェルネスの促進**

- **Posture check:** 画面に向かって前のめりになると、姿勢を調整するようにリマインドされます。
- **20/20/20 Alert:** 20 分ごとに 20 秒間画面から目を離して目をリラックスさせるようにリマインドされます。



インテリジェント・クーリング

インテリジェント・クーリング機能を使用すると、ファンの速度、コンピューターの温度およびパフォーマンスを調整できます。この機能は、デフォルトでは自動モードで動作します。手動モードと自動モードを切り替えるには、Fn+T キーを押します。

手動モード

- 静音モード: 最低ファン・ノイズ
- バランス・モード: バランスの取れたパフォーマンスとファン・ノイズ
- パフォーマンス・モード: 最高のパフォーマンスと通常のファン・ノイズ



優先モードを選択するには、次のようにします。

1. Windows の通知領域にあるバッテリー状況アイコンをクリックします。
2. スライダーを左または右に移動させて、希望のモードを選択します。

自動モード (Intel モデルのみ)

- **A** 自動バッテリー・モード: システムの稼働状況に基づいて自動的に静音モードとバッテリー・モードを切り替えます。
- **A** 自動パフォーマンス・モード: システムの稼働状況に基づいて自動的に静音モード、バランス・モード、パフォーマンス・モードを切り替えます。

電源の管理

このセクションの情報を使用して、パフォーマンスと電源の効率の最適なバランスを実現します。

バッテリー状況のチェック

バッテリー状況をチェックするには、「設定」→「システム」に移動します。バッテリーについては詳しくは、Vantage アプリを参照してください。

コンピューターの充電

AC 電源の使用

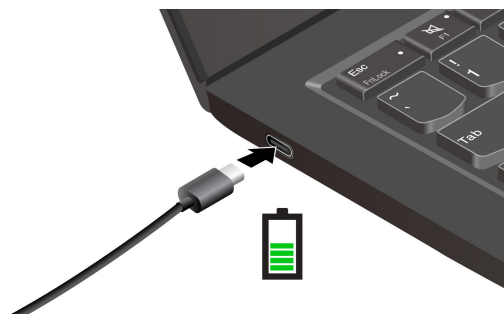
AC 電源アダプターの電源:

- 50 Hz ~ 60 Hz の正弦波入力
- AC 電源アダプターの定格入力: 100 V ~ 240 V AC、50 Hz ~ 60 Hz
- AC 電源アダプターの定格出力: 20 V DC、2.25 A または 20 V DC、3.25 A

バッテリー電源の残量が少ない場合は、コンピューターを AC 電源に接続してバッテリーを充電します。65 W AC 電源アダプターが高速充電機能をサポートしている場合、バッテリーはコンピューターの電源を切ってから約 1 時間で 80% 充電されます。実際の充電時間は、バッテリーのサイズ、物理的環境およびコンピューターを使用しているかどうかによって左右されます。

バッテリー充電は温度によって左右されます。バッテリーの充電にお勧めの温度範囲は 10°C (50°F) ~ 35°C (95°F) です。

注：一部のモデルでは、AC アダプターまたは電源コードが同梱されていない場合があります。製品の充電には、関連する国内規格の要件に準拠した、Lenovo が提供する認定アダプターおよび電源コードのみを使用してください。Lenovo 認定アダプターの使用をお勧めします。または、<https://www.lenovo.com/us/en/compliance/eu-doc> を参照してください。



注：バッテリー寿命を最大限にするには:

- バッテリーが完全に消耗するまで使用し、完全に再充電してから使用してください。バッテリーが完全に充電されたら、94% 以下まで放電してから再充電する必要があります。
- お客様の使用状況に基づいてフル充電容量が最適化されることがあります。長時間あまり使用されない場合は、20% まで放電してから完全に充電するまで、バッテリーのフル容量が使用できない場合があります。詳しくは、Vantage アプリの電源セクションを参照してください。

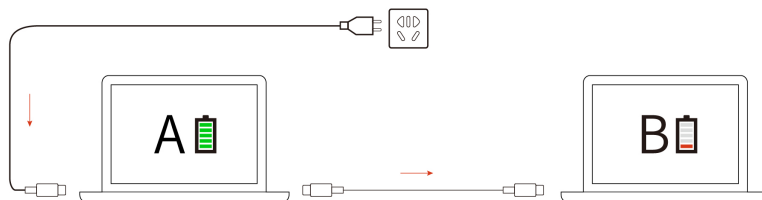
P-to-P 2.0 (ピアツーピア 2.0) 充電機能の使用

コンピューターの USB-C コネクターはどちらも、Lenovo 独自の P-to-P 2.0 充電機能を使用しています。この機能を使用するには、「Always On USB」および「Charge in Battery Mode」がコンピューターの UEFI BIOS で有効になっていることを確認します。これにより、コンピューターの電源がオフまたは休眠状態でもこの機能が動作します。

「Always On USB」および「Charge in Battery Mode」を有効にするには:

1. F1 を押して UEFI BIOS メニューに入ります。

2. 「Config」 → 「USB」をクリックしてから、「Always On USB」および「Charge in Battery Mode」を有効にします。



注：コンピューターの充電機能を使用した実際の充電速度は、コンピューターのバッテリー電源の残量、AC電源アダプターのワット数、コンピューターを使用しているかどうかなど、様々な要因によって異なります。

電源設定の変更

ENERGY STAR® 準拠コンピューターの場合、次の電源プランは、コンピューターが指定された期間アイドル状態になったときに有効になります。

- ディスプレイの電源を切る: 10 分後
- コンピューターをスリープ状態にする: 10 分後

電源プランの設定をリセットするには:

1. バッテリー状況アイコンを右クリックして、「電源オプション」を選択します。
2. 必要に応じて、電源プランを選択またはカスタマイズします。

電源ボタン機能をリセットするには、次のようにします。

1. バッテリー状況アイコンを右クリックして、「電源オプション」 → 「電源ボタンの動作の変更」を選択します。
2. 必要に応じて設定を変更します。

データの転送


同じ機能を備えたデバイス間で、内蔵のBluetoothまたはNFCテクノロジーを使用してファイルをすばやく共有できます。また、microSDカードまたはスマート・カードを挿入してデータを転送することもできます。

Bluetooth 接続の設定

キーボード、マウス、スマートフォン、スピーカーなど、すべてのタイプのBluetooth対応デバイスをコンピューターに接続できます。正常に接続されていることを確認するには、デバイスをコンピューターから最大10メートル(33フィート)の位置に置きます。

1. Windows Search ボックスに、Bluetooth と入力し、Enter キーを押します。
2. Bluetooth がオフの場合はオンにします。
3. Bluetooth デバイスを選択し、画面の指示に従います。

NFC 接続の設定 (一部のモデル)

ご使用のコンピューターがNFCに対応している場合は、トラックパッド領域周辺にNFCマークまたはラベル  があります。

NFCは高周波の短距離無線通信テクノロジーです。NFCを使用すると、数センチメートルの距離で、コンピューターと別のNFC対応デバイスをタップして接続することができます。

NFCをオンにする

1. Windows Search ボックスに、Airplane mode と入力し、Enter キーを押します。
2. 機内モードがオフになっており、NFC 機能をオンにしていることを確認してください。

NFC カードまたは NFC 対応スマートフォンとのペアリング

開始する前に以下のことを確認します。

- カードが NFC Data Exchange Format (NDEF) であること。そうでない場合はカードを検出できません。
- スマートフォン画面が上向きになっていること。

NFC カードまたは NFC 対応スマートフォンとペアリングするには:

1. カードまたはスマートフォンを、コンピューターの NFC マークまたはラベル領域のすぐ近くに置きます。
2. デバイスが正常に検出されるまで、カードまたはスマートフォンを NFC マークまたはラベルの周囲でゆっくりと移動させます。

注意: データ転送中は、コンピューターをスリープ状態にしたり、スマートフォンをロックしたりしないでください。そのようにした場合、データが損傷する恐れがあります。

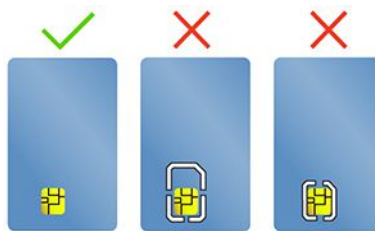
スマート・カードまたは microSD カードの使用 (一部のモデル)

コンピューターにスマート・カード・スロットまたは microSD カード・スロットがある場合は、次の情報をお読みください。

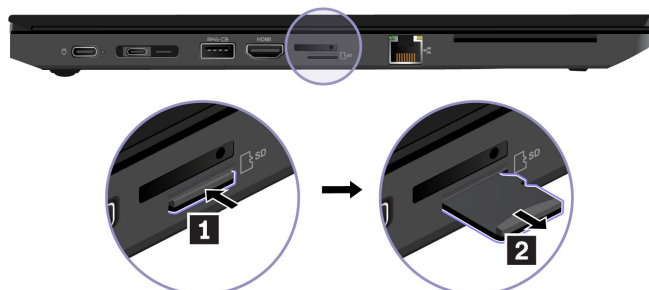
サポートされているスマート・カード

サポートされているスマート・カードの仕様: 85.60 mm (3.37 インチ) × 53.98 mm (2.13 インチ)

注意: スリット付きスマート・カードはサポートされていません。このようなスマート・カードをコンピューターのスマート・カード・スロットに挿入しないでください。その場合、リーダーが損傷する恐れがあります。



カードの装着または取り外し



注意：カードを取り外す前に：

1. 隠れているインジケータを表示するには、Windows の通知領域にある三角形のアイコンをクリックします。ハードウェアを安全に取り外してメディアを取り出すように求めるアイコンを右クリックします。
2. Windows オペレーティング・システムから取り出すカードに対応する項目を選択します。
3. カードを押して、カードをコンピューターから取り外します。カードは安全に保管しておいてください。

付属品

このセクションでは、ハードウェア付属品を使用してコンピューターの機能を拡張する方法について説明します。

アクセサリの購入

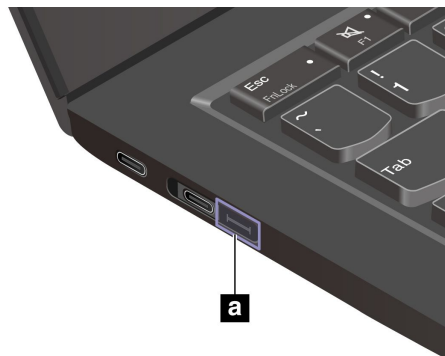
Lenovo では、コンピューターの機能を拡張するための、さまざまなハードウェア・アクセサリや、アップグレードするためのオプションを用意しています。メモリー・モジュール、ストレージ・デバイス、ネットワーク・カード、ポート・リプリケーターまたはドッキング・ステーション、バッテリー、電源アダプター、キーボード、マウス、その他を取り揃えています。

Lenovo でのご購入については、<https://www.lenovo.com/accessories> にアクセスしてください。

ドッキング・ステーション

次のドッキング・ステーションを使用して、ご使用のコンピューターの能力を拡張できます。

- ThinkPad Basic Docking Station
- ThinkPad Pro Docking Station
- ThinkPad Ultra Docking Station



注意：

- ご使用のコンピューターにイーサネット拡張コネクタ Gen 2 **a** がある場合は、ThinkPad Basic/Pro/Ultra Docking Station がサポートされます。
- ご使用のコンピューターにこのコネクタ **a** がない場合は、ThinkPad Basic/Pro/Ultra Docking Station を接続することはお勧めしません。
- ご使用のコンピューターにこのコネクタ **a** のキャップが付属している場合、このコネクタは機能しません。ThinkPad Basic/Pro/Ultra Docking Station をコンピューターに接続することはお勧めしません。

ドック・ステーションのサイド・コネクタ



図 1. ThinkPad Basic Docking Station

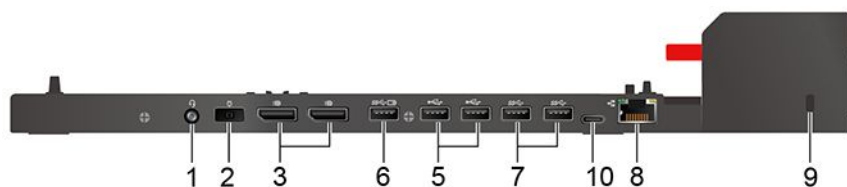


図 2. ThinkPad Pro Docking Station

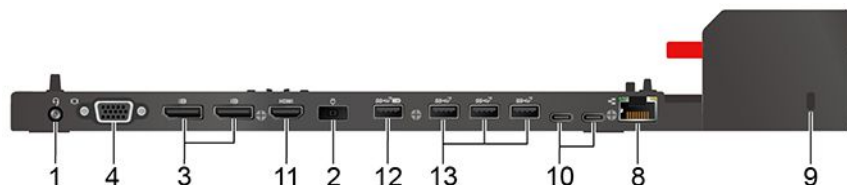


図 3. ThinkPad Ultra Docking Station

項目と説明	項目と説明
1. オーディオ・コネクタ	2. AC 電源コネクタ
3. DisplayPort® コネクタ	4. VGA コネクタ
5. USB-A 2.0 コネクタ	6. Always on USB-A 3.2 Gen 1 コネクタ
7. USB-A 3.2 Gen 1 コネクタ	8. イーサネット・コネクタ
9. セキュリティー・ロック・スロット	10. USB-C コネクタ
11. HDMI コネクタ	12. Always on USB-A 3.2 Gen 2 コネクタ
13. USB-A 3.2 Gen 2 コネクタ	

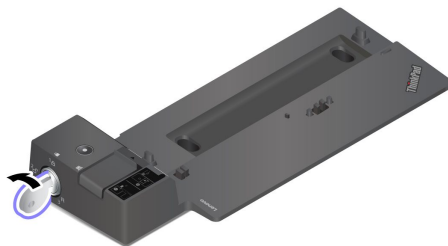
ドッキング・ステーションを取り付ける

注：

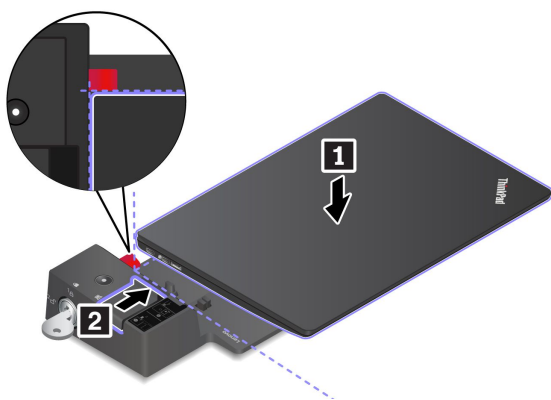
- ThinkPad Basic Docking Station には、出荷時にシステム・ロックは取り付けられていません。システム・ロックを購入してインストールしない場合は、次の手順のステップ 3 と 6 をスキップしてください。
- ドッキング・ステーションを AC 電源に接続しないと、接続されているコンピューターはバッテリー電源で動作します。

1. AC 電源にドッキング・ステーションを接続します。

2. コンピューターの左側面からケーブルおよびデバイスをすべて取り外します。
3. システム・ロック・キーをアンロック位置 (2) にします。



4. コンピューターの左上隅とドッキング・ステーションのガイド・ポストを合わせます。カチッという音がするまで、コンピューターをドッキング・ステーションに図のように 1 はめ込みます。ラッチを図の 2 に示す方向にスライドさせます。



5. ドッキング状況インジケータを確認します。コンピューターが正常にドッキングされると、ドッキング状況インジケータが点灯します。

注：インジケータがオフの場合、コンピューターはドッキング・ステーションに正しく接続されていません。この問題を解消するには、コンピューターを取り外し、再び取り付けます。

6. システム・ロック・キーをロック位置 (1) にします。



注意：コンピューターがドッキング・ステーションに接続されているときは、コンピュータを移動する必要がある場合には、常にアセンブリ全体を持つようにしてください。ドッキング・ステーションが脱落する場合があります。

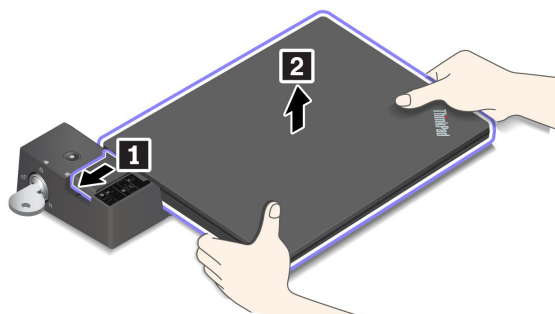
ドッキング・ステーションを切り離す

注：ThinkPad Basic Docking Station には、出荷時にシステム・ロックは取り付けられていません。システム・ロックを購入してインストールしない場合は、次の手順のステップ 1 をスキップしてください。

1. システム・ロック・キーをアンロック位置 (20) にします。



2. ラッチを図に示す方向 **1** にスライドさせてコンピューターを外し、コンピューターの両側面を持って取り外します **2**。



複数の外付けディスプレイを接続する

サポートされているドッキング・ステーションに複数の外付けディスプレイを接続できます。複数のディスプレイが正しく動作するように、次の表を参照し、適切なコネクタに外付けディスプレイを接続してください。

ドッキング・ステーション	外付けディスプレイをサポートするコネクタ
ThinkPad Basic Docking Station	Displayport VGA
ThinkPad Pro Docking Station	DisplayPort (x2)
ThinkPad Ultra Docking Station	DisplayPort (x2) HDMI VGA

第 4 章 コンピューターと情報を保護する

コンピューターのロック

互換性のあるセキュリティー・ケーブル・ロックを使用して、コンピューターを机、テーブル、またはその他の備品に固定します。

注：セキュリティー・システム・ロック装置とセキュリティー機構の評価、選択、実装は、お客様の責任で行っていただきます。Lenovoは、ロック装置とセキュリティー機能について責任を負いません。
<https://smartfind.lenovo.com> で、ケーブル・ロックを購入できます。



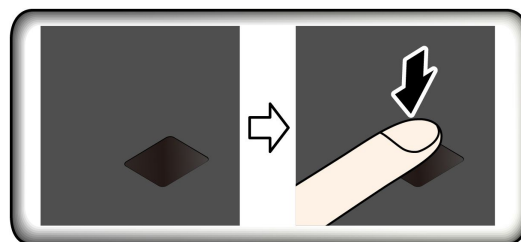
指紋認証でログインする

指紋センサーで指紋をスキャンして、指紋を登録し、コンピューターのロックを解除します。

1. Windows Search ボックスに、Sign-in options と入力し、Enter キーを押します。
2. 指紋の設定を選択し、画面の指示に従って指紋を登録します。

注：登録中は指を指紋センサーの中央に置き、指がケガした場合に備えて複数の指紋を登録しておくことをお勧めします。登録すると、指紋は Windows パスワードに自動的に関連付けられます。

3. 指紋認証でログインします。



指紋を UEFI BIOS パスワードと関連付ける

指紋をパワーオン・パスワードおよびハードディスク・パスワードに関連付けることができます。35 ページの「指紋をパスワードに関連付ける (一部のモデル)」を参照してください。

保守のヒント:

- 指紋センサーの表面を硬いもので引っかかないでください。
- 濡れた、汚れた、しわのある、または傷ついた指でリーダーを使用したり、触れたりしないでください。

顔 ID を使用してログインする (一部のモデル)

Web カメラ・プライバシー・シャッターが付属しているモデルの場合は、Windows Hello の顔認識を使用する前に、Web カメラ・プライバシー・シャッターをスライドさせてカメラのレンズを露出させてください。

顔 ID を作成し、顔をスキャンしてコンピューターのロックを解除します。

1. Windows Search ボックスに、Sign-in options と入力し、Enter キーを押します。
2. 顔 ID の設定を選択し、画面の指示に従って顔 ID を作成します。

電源断からデータを保護する (一部のモデル)

NVMe (不揮発性メモリー express) M.2 ソリッド・ステート・ドライブは Lenovo 独自の PLP (電源喪失保護) 機能があり、データの損失または損傷を回避します。ご使用のコンピューターが応答しない場合は、電源ボタンを数秒間長押しし、コンピューターをシャットダウンする必要があります。この場合、PLP 機能により、コンピューターのデータがタイムリーに保存されます。しかし、すべてのデータがいかなる状況でも保存されている保証はありません。ご使用の M.2 ソリッド・ステート・ドライブのタイプを確認するには:

1. コンピューターを再起動します。ロゴ画面が表示されたら、すぐに F10 を押すと、Lenovo 診断ウィンドウに入ります。
2. 「ツール」タブで、キーボードの矢印キーを使用して「SYSTEM INFORMATION」→「STORAGE」を選択します。
3. 「Device Type」セクションを探し、情報を確認します。

UEFI BIOS パスワード

UEFI (Unified Extensible Firmware Interface) BIOS (Basic Input/Output System) でパスワードを設定して、コンピューターのセキュリティを強化できます。

パスワードの種類

UEFI BIOS でパワーオン・パスワード、スーパーバイザー・パスワード、システム管理パスワード、またはハードディスク・パスワードを設定して、コンピューターへの不正なアクセスを防ぐことができます。ただし、コンピューターがスリープ状態から復帰したときに UEFI BIOS パスワードを入力するよう求められることはありません。

パワーオン・パスワード

パワーオン・パスワードを設定した場合、コンピューターの電源をオンにすると画面にウィンドウが表示されます。コンピューターを使用するための正しいパスワードを入力します。

スーパーバイザー・パスワード

スーパーバイザー・パスワードは、UEFI BIOS に保存されているシステム情報を保護します。UEFI BIOS メニューに入る場合は、表示されたウィンドウに正しいスーパーバイザー・パスワードを入力します。Enter キーを押してパスワード・プロンプトをスキップすることもできます。ただし、ほとんどの UEFI BIOS のシステム構成オプションは変更することはできません。

スーパーバイザー・パスワードとパワーオン・パスワードの両方を設定している場合、電源をオンにするとスーパーバイザー・パスワードを使用してコンピューターにアクセスできます。スーパーバイザー・パスワードがパワーオン・パスワードを一時的に無効にします。

システム管理パスワード

システム管理パスワードでも、スーパーバイザー・パスワードのように UEFI BIOS に保存されているシステム情報を保護できますが、デフォルトでの権限はより低いものです。システム管理パスワードは、

UEFI BIOS メニューを通して、または Lenovo クライアント管理インターフェースを使用して、Windows Management Instrumentation (WMI) を通して設定できます。

スーパーバイザー・パスワードと同じ権限を持つシステム管理パスワードを有効にして、セキュリティ関連の機能を制御できます。UEFI BIOS メニューを通して、システム管理パスワードの権限をカスタマイズするには、以下を行います。

1. コンピューターを再起動します。ロゴ画面が表示されているときに、F1 キーを押して、UEFI BIOS メニューに入ります。
2. 「Security」 → 「Password」 → 「System Management Password Access Control」を選択します。
3. 画面に表示される指示に従ってください。

スーパーバイザー・パスワードとシステム管理パスワードの両方を設定している場合、スーパーバイザー・パスワードによりシステム管理パスワードが上書きされます。システム管理パスワードとパワーオン・パスワードの両方を設定している場合、システム管理パスワードによりパワーオン・パスワードが上書きされます。

ハードディスク・パスワード

ハードディスク・パスワードにより、許可されていないユーザーによるストレージ・ドライブ上のデータへのアクセスを防ぎます。ハードディスク・パスワードを設定すると、ストレージ・ドライブにアクセスしようとするたびに、有効なパスワードの入力を求めるプロンプトが表示されます。

• ユーザー・ハードディスク・パスワードのみ

ユーザー・ハードディスク・パスワードが設定されていても、マスター・ハードディスク・パスワードが設定されていない場合、ストレージ・ドライブ上のファイルおよびアプリケーションにアクセスするには、ハードディスク・パスワードを入力しなければなりません。

• マスター・ハードディスク・パスワード + ユーザー・ハードディスク・パスワード

マスター・ハードディスク・パスワードの設定と使用は、システム管理者が行います。管理者は、システム内のストレージ・ドライブまたは同じネットワークに接続された任意のコンピューターにアクセスできます。管理者は、ネットワーク内の各コンピューターにユーザー・ハードディスク・パスワードを設定することもできます。コンピューターのユーザーは、必要に応じてユーザー・ハードディスク・パスワードを変更できますが、ユーザー・ハードディスク・パスワードを削除できるのは管理者のみです。

ハードディスク・パスワードの入力を求めるプロンプトが表示されたら、F1 キーを押してマスター・ハードディスク・パスワードとユーザー・ハードディスク・パスワードを切り替えます。

注：ハードディスク・パスワードは、次の場合には使用できません。

- Trusted Computing Group (TCG) Opal 対応ストレージ・ドライブが取り付けられ、TCG Opal 管理ソフトウェア・プログラムがコンピューターにインストールされていて、TCG Opal 管理ソフトウェア・プログラムが起動している場合。
- eDrive ストレージ・ドライブが、Windows オペレーティング・システムが初期インストールされたコンピューターにインストールされている場合。

パスワードを設定、変更、または削除する

作業を始める前に、以下の手順を印刷してください。

1. コンピューターを再起動します。ロゴ画面が表示されているときに、F1 キーを押して、UEFI BIOS メニューに入ります。
2. 矢印キーを使用して、「Security」 → 「Password」を選択します。
3. パスワードのタイプを選択します。次に、画面に表示される指示に従い、パスワードの設定、変更、または削除を行います。

すべてのパスワードを記録し、大切に保管しておいてください。パスワードを忘れると、修復操作が必要になった場合に保証の対象になりません。

パワーオン・パスワードを忘れた場合の対処方法

パワーオン・パスワードを忘れた場合に、パワーオン・パスワードを解除するには、次のようにします。

- スーパーバイザー・パスワードまたはシステム管理パスワードを設定している場合、必ず次のことを行ってください。
 1. コンピューターを再起動します。ロゴ画面が表示されたら、すぐにF1キーを押します。
 2. スーパーバイザー・パスワードまたはシステム管理パスワードを入力して、UEFI BIOSメニューを開きます。
 3. 矢印キーを使用して、「Security」→「Password」→「Power-on Password」を選択します。
 4. 「Enter Current Password」フィールドに現在のスーパーバイザー・パスワードまたはシステム管理パスワードを入力します。次に、「Enter New Password」フィールドは空白のままにしてEnterキーを2回押します。
 5. 「Changes have been saved」ウィンドウでEnterキーを押します。
 6. F10キーを押し、変更を保存してUEFI BIOSメニューを閉じます。
- スーパーバイザー・パスワードまたはシステム管理パスワードを設定していない場合は、Lenovo認定のサービス提供者に連絡してパワーオン・パスワードの削除を依頼してください。

システム管理パスワードを忘れた場合の対処方法

システム管理パスワードを忘れた場合、システム管理パスワードを解除するには、次のようにします。

- スーパーバイザー・パスワードを設定していて、覚えている場合：
 1. コンピューターを再起動します。ロゴ画面が表示されたら、すぐにF1キーを押します。
 2. スーパーバイザー・パスワードを入力し、UEFI BIOSメニューに入ります。
 3. 矢印キーを使用して、「Security」→「Password」→「System Management Password」を選択します。
 4. 「Enter Current Password」フィールドに、現行スーパーバイザー・パスワードを入力する。次に、「Enter New Password」フィールドは空白のままにしてEnterキーを2回押します。
 5. 「Changes have been saved」ウィンドウでEnterキーを押します。
 6. F10キーを押し、変更を保存してUEFI BIOSメニューを閉じます。
- スーパーバイザー・パスワードを設定していない場合は、Lenovo認定のサービス提供者に連絡してシステム管理パスワードの削除を依頼してください。

ハードディスク・パスワードを忘れた場合の対処方法

ユーザー・ハードディスク・パスワードを忘れていたり、ユーザー・ハードディスク・パスワードとマスター・ハードディスク・パスワードの両方を忘れた場合は、パスワードを削除したり、ストレージ・ドライブからデータを復元したりするためのサービス手順はありません。Lenovo認定サービス提供者に連絡してストレージ・ドライブの交換を依頼することはできます。部品およびサービスに対する料金がかかります。ストレージ・ドライブがCRU(お客様での取替え可能部品)の場合、Lenovoに連絡して新しいストレージ・ドライブを購入し、お客様ご自身で古いものと交換できます。ストレージ・ドライブがCRUかどうか、および関連する交換手順の確認については、41ページの第6章「CRU交換部品」を参照してください。

スーパーバイザー・パスワードを忘れた場合の対処方法

スーパーバイザー・パスワードを忘れた場合、パスワードを削除するサービス手順はありません。Lenovo認定サービス提供者に連絡してシステム・ボード・ドライブの交換を依頼することができます。部品およびサービスに対する料金がかかります。

指紋をパスワードに関連付ける (一部のモデル)

指紋をパワーオン・パスワードおよび NVMe パスワードに関連付けるには、次のようにします。

1. コンピューターの電源をオフにして、再びオンにします。
2. プロンプトが出されたら、指紋センサーで指をスキャンします。
3. 要求されたら、パワーオン・パスワード、NVMe パスワード、または両方を入力します。関連付けが確立されます。

コンピューターを再度起動すると、Windows パスワード、パワーオン・パスワード、または NVMe パスワードを入力することなく、指紋を使用してコンピューターにログインできるようになります。設定を変更するには、F1 キーを押して UEFI BIOS メニューを表示し、「Security」 → 「Fingerprint」を選択します。

注意：コンピューターにログインする際に毎回指紋認証を使用していると、パスワードを忘れる可能性があります。パスワードを書き留めて、安全な場所に保管しておいてください。

第 5 章 詳細設定の構成

UEFI BIOS

UEFI/BIOS は、コンピューターを実行するときに最初に実行されるプログラムです。コンピューターの電源をオンにすると、UEFI BIOS により、コンピューターのさまざまなデバイスが機能していることを確認するセルフ・テストが実行されます。

UEFI BIOS メニューを開く

コンピューターを再起動します。ロゴ画面が表示されているときに、F1 キーを押して、UEFI BIOS メニューに入ります。

UEFI BIOS インターフェース内を移動する

次のキーを押すことで、UEFI BIOS インターフェースで移動できます。

- F1: 一般的なヘルプ
- F9: デフォルトの設定
- F10: 保存して終了
- F5/F6: 起動優先順位の変更
- ↑↓または PgUp/PgDn: ページの選択/スクロール
- ←→: キーボード・フォーカスの移動
- Esc: 戻る/閉じるダイアログ
- Enter: サブメニューの選択/開く

システム日付とシステム時刻の設定

1. コンピューターを再起動します。ロゴ画面が表示されているときに、F1 キーを押します。
2. 必要に応じて、「Date/Time」を選択してシステム日付および時刻を設定します。
3. F10 キーを押し、変更を保存して閉じます。

起動デバイスの変更

1. コンピューターを再起動します。ロゴ画面が表示されているときに、F1 キーを押します。
2. 「Startup」 → 「Boot」を選択します。次に、Enter キーを押します。デフォルトのデバイス順序のリストが表示されます。

注：デバイスからコンピューターを起動できない場合、またはオペレーティング・システムが見つからない場合は、起動可能デバイスは表示されません。

3. 必要に応じて起動順序を設定します。
4. F10 キーを押し、変更を保存して閉じます。

起動順序を一時的に変更するには:

1. コンピューターを再起動します。ロゴ画面が表示されているときに、F12 キーを押します。
2. コンピューターを起動するデバイスを選択して、Enter キーを押します。

UEFI BIOS の更新

新しいプログラム、デバイス・ドライバー、またはハードウェア・コンポーネントをインストールすると、UEFI BIOS の更新が必要な場合があります。

次のいずれかの方法で最新の UEFI BIOS 更新パッケージをダウンロードしてインストールします。

- Vantage アプリを開いて、使用可能な更新パッケージを確認します。最新の UEFI BIOS 更新パッケージが利用できる場合は、画面の指示に従ってパッケージをダウンロードしてインストールします。
- <https://pcsupport.lenovo.com> にアクセスして、ご使用のコンピューターの項目を選択します。次に、画面の指示に従って最新の UEFI BIOS 更新パッケージをダウンロードしてインストールします。

注：UEFI BIOS の更新プロセス中に、MRC が変更されると、メモリーの再トレーニングが行われる場合があります。メモリーの再トレーニングは、コンピューターのメモリー・モジュールを初期化し、メモリー・モジュールの診断テストを実行するプロセスです。メモリーの再トレーニングが行われると、画面に何も表示されない場合があります。ESC、F1、および F4 の LED インジケーターが順番に点滅して進行状況を示す場合があります。電源ボタンを押してプロセスを中断しないでください。ロゴ画面が表示されるまで数分間待ちます。

UEFI BIOS について詳しくは、<https://pcsupport.lenovo.com> にアクセスして、ご使用のコンピューターのサポート情報を参照してください。

Windows オペレーティング・システムおよびドライバーのインストール

このセクションでは、Windows オペレーティング・システムとデバイス・ドライバーのインストール方法について説明します。

Windows オペレーティング・システムのインストール

Microsoft® は Windows オペレーティング・システムを定期的に更新しています。特定の Windows バージョンをインストールする前に、Windows バージョンの互換性リストを確認してください。詳しくは、<https://support.lenovo.com/us/en/solutions/windows-support> を参照してください。

注意：

- 公式チャンネルを使用してオペレーティング・システムを更新することをお勧めします。非公式の更新には、セキュリティ上のリスクがある場合があります。
 - 新しいオペレーティング・システムをインストールするプロセスによって、非表示のフォルダーに保存されているデータを含む内蔵ストレージ・ドライブのデータはすべて削除されます。
 - ハイブリッド・ソリッド・ステート・ドライブ (Intel Optane メモリー搭載) が取り付けられているコンピューター・モデルの場合は、オペレーティング・システムを Optane メモリーにインストールしていないことを確認してください。
1. Windows BitLocker® Drive Encryption 機能を使用しており、ご使用のコンピューターに Trusted Platform Module がある場合は、機能が無効になっていることを確認してください。
 2. セキュリティー・チップが「Active」に設定されていることを確認します。
 - a. コンピューターを再起動します。ロゴ画面が表示されているときに、F1 キーを押して、UEFI BIOS メニューに入ります。
 - b. 「Security」 → 「Security Chip」を選択して、Enter キーを押します。「Security Chip」サブメニューが開きます。
 - c. TPM 2.0 のセキュリティ・チップが「Active」に設定されていることを確認します。
 - d. F10 キーを押し、設定を保存して終了します。

3. ハイブリッド・ソリッド・ステート・ドライブ (Intel Optane メモリーを含む) が取り付けられているコンピューター・モデルの場合は、UEFI BIOS メニューを開き、「Config」 → 「Storage」 → 「Controller mode」の順に選択します。「RST mode」が選択されていることを確認してください。
4. オペレーティング・システムのインストール・プログラムが入っているドライブをコンピューターに接続してください。
5. コンピューターを再起動します。ロゴ画面が表示されているときに、F1 キーを押して、UEFI BIOS メニューに入ります。
6. 「Startup」 → 「Boot」を選択して、「Boot Priority Order」サブメニューを表示します。
7. 「USB HDD」などのオペレーティング・システムのインストール・プログラムが格納されるドライブを選択します。次に、Esc キーを押します。

注意：起動順序を変更した後は、コピー、保存、フォーマット操作などで正しいデバイスを選択していることを確認してください。誤ったデバイスを選択すると、そのデバイスのデータが消去されたり、上書きされたりする場合があります。

8. 「Restart」を選択して「OS Optimized Defaults」が有効になっていることを確認します。次に、F10 キーを押し、設定を保存して終了します。
9. 画面の指示に従ってデバイス・ドライバーと必要なプログラムをインストールします。
10. デバイス・ドライバーをインストールした後、Windows Update を適用してセキュリティ・パッチなど最新の更新を入手します。

デバイス・ドライバーのインストール

コンポーネントのパフォーマンスが低下したことがわかったとき、またはコンポーネントを追加したときは、コンポーネントの最新のドライバーをダウンロードする必要があります。古いドライバーに起因する問題を除去するために、そのコンポーネントの最新ドライバーをダウンロードすることをお勧めします。次のいずれかの方法で最新のドライバーをダウンロードしてインストールします。

- Vantage アプリを開いて、使用可能な更新パッケージを確認します。目的の更新パッケージを選択し、画面の指示に従って、パッケージをダウンロードしてインストールします。
- <https://pcsupport.lenovo.com> にアクセスして、ご使用のコンピューターの項目を選択します。その後、画面の指示に従って必要なドライバーとソフトウェアをダウンロードしてインストールします。

第 6 章 CRU 交換部品

お客様での取替え可能部品 (CRU) は、お客様による交換が可能な部品です。コンピューターには、以下のタイプの CRU が搭載されています。

- **Self-service CRU:** お客様自身または専門の保守技術担当者 (追加料金あり) が簡単に交換できる部品を指します。
- **Optional-service CRU:** スキル・レベルがより高いお客様が交換できる部品を指します。専門の保守技術担当者は、お客様のマシンに指定された保証タイプが対象とする部品の交換サービスも提供します。

お客様ご自身で CRU を取り付けていただく場合は、Lenovo からお客様に CRU を出荷します。CRU についての情報および交換手順のご案内は、製品と一緒に出荷されます。また、お客様はこれらをいつでも Lenovo に要求し、入手することができます。新しい CRU と交換した障害のある部品については、返却を求められる場合があります。返却が必要な場合は、(1) 返却の指示、送料前払いの返却用出荷ラベル、および返送用梱包材が交換用 CRU に付属しています。(2) お客様が交換用 CRU を受領した日から 30 日以内に、障害のある CRU が Lenovo に届かない場合、交換用 CRU の代金を請求させていただく場合があります。詳細については、https://www.lenovo.com/warranty/llw_02 の Lenovo 保証規定の資料を参照してください。

CRU リスト

以下は、ご使用のコンピューターの CRU のリストです。

Self-service CRU

- AC 電源アダプター
- Nano-SIM カード・トレイ*
- 電源コード

Optional-service CRU

- ベース・カバー・アセンブリー
- ハードディスク・ドライブ・アセンブリー*
- ハードディスク・ドライブ・ケーブル*
- キーボード
- メモリー・モジュール
- M.2 ソリッド・ステート・ドライブ*
- USB およびオーディオ・ボード (ThinkPad L14 Gen 2 のみ)
- ワイヤレス WAN カード*

* 一部のモデル

注：上記に記載されていない部品 (内蔵型充電式バッテリーを含む) の交換は、Lenovo 認定の修理施設で実施するか、または認定技術担当者が行う必要があります。詳しくは、<https://support.lenovo.com/partnerlocation> にアクセスしてください。

高速スタートアップと内蔵バッテリーを無効にする

CRU を交換する前に、まず高速スタートアップを無効にして、次に内蔵バッテリーを無効にしてください。

高速スタートアップを無効にするには:

1. 「コントロールパネル」に移動し、大きいアイコンまたは小さいアイコンで表示します。
2. 「電源オプション」をクリックしてから、左ペインの「電源ボタンの動作を選択する」をクリックします。
3. 上部の「現在利用可能ではない設定を変更します」をクリックします。
4. ユーザーアカウント制御 (UAC) のプロンプトが出された場合は、「はい」をクリックします。
5. 「高速スタートアップを有効にする」チェック・ボックスのチェックを外し、「変更の保存」をクリックします。

内蔵バッテリーを無効にするには:

1. コンピューターを再起動する。ロゴ画面が表示されているときに、すぐに F1 キーを押して、UEFI BIOS メニューに入ります。
2. 「Config」 → 「Power」を選択します。「Power」サブメニューが表示されます。
3. 「Disable Built-in Battery」を選択し、Enter キーを押します。
4. 「Setup Confirmation」ウィンドウで、「Yes」を選択します。内蔵バッテリーが無効になり、コンピューターの電源が自動的に切れます。3分から5分間、コンピューターの温度が下がるまでお待ちください。

CRU の交換

CRU を交換するには、交換手順に従ってください。

ベース・カバー・アセンブリー

前提条件

作業を始める前に、*一般的な安全と規制に関する注意*を読んで以下の指示を印刷してください。

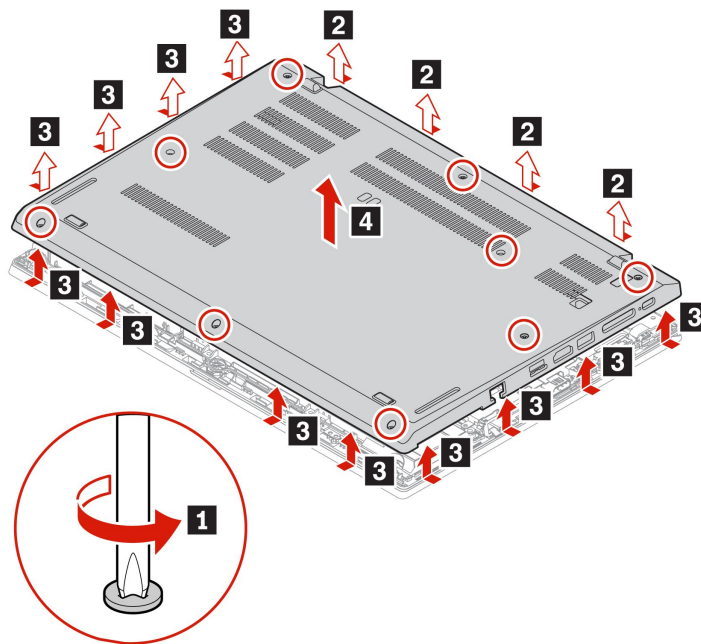
注：次のような状況では、ベース・カバー・アセンブリーを取り外さないでください。取り外した場合は、短絡の恐れがあります。

- コンピューターに取り外し可能なバッテリーが取り付けられている場合
- コンピューターが AC 電源に接続されている場合

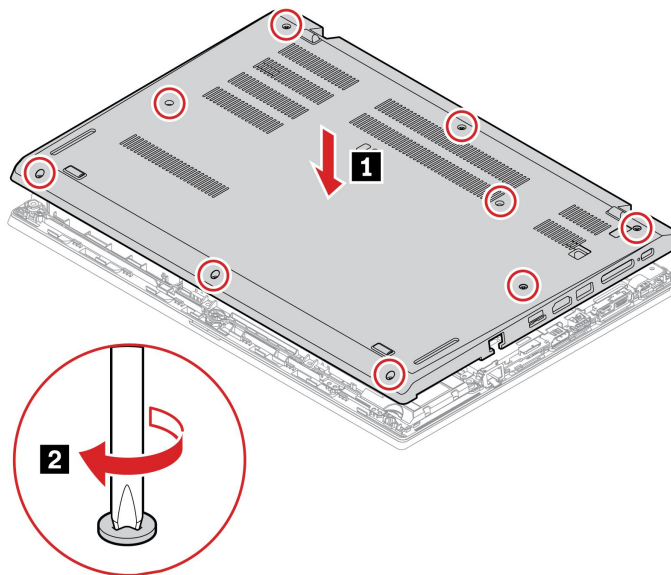
アクセスするには、次のようにします。

1. 内蔵バッテリーを無効にします。41 ページの「高速スタートアップと内蔵バッテリーを無効にする」を参照してください。
2. コンピューターの電源をオフにして、AC 電源およびすべての接続ケーブルから切り離します。
3. nano-SIM カード・トレイを取り外します (コンピューターに付属している場合)。10 ページの「セルラー・ネットワークへの接続 (一部のモデル)」を参照してください。
4. 液晶ディスプレイを閉じて、コンピューターを裏返します。

取り外し手順



インストール手順



問題判別

ベース・カバー・アセンブリーを再取り付けした後にコンピューターが始動しない場合は、AC 電源アダプターを取り外してから、コンピューターに再接続します。

メモリー・モジュール

前提条件

作業を始める前に、一般的な安全と規制に関する注意を読んで以下の指示を印刷してください。

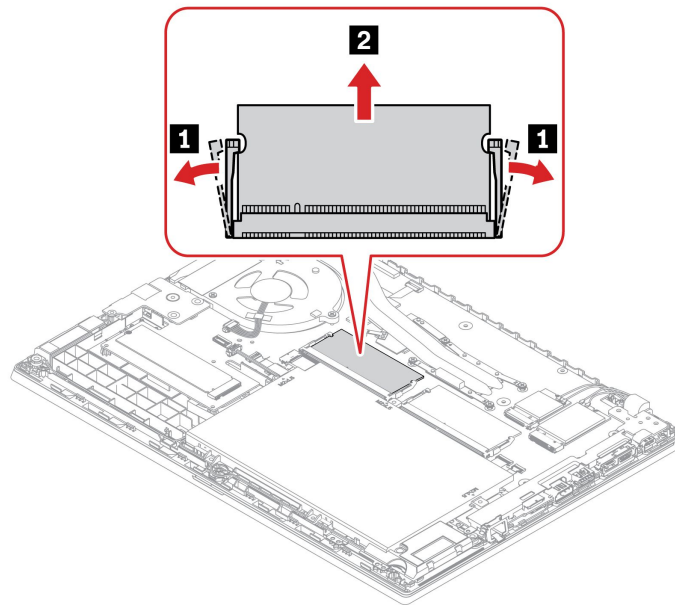
注意：メモリー・モジュールの接続部分には手を触れないでください。そうしないと、メモリー・モジュールが損傷する恐れがあります。

アクセスするには、次のようにします。

1. 内蔵バッテリーを無効にします。41 ページの「高速スタートアップと内蔵バッテリーを無効にする」を参照してください。
2. コンピューターの電源をオフにして、AC 電源およびすべての接続ケーブルから切り離します。
3. 液晶ディスプレイを閉じて、コンピューターを裏返します。
4. ベース・カバー・アセンブリーを取り外します。42 ページの「ベース・カバー・アセンブリー」を参照してください。

取り外し手順

注：マイラー・フィルムが、メモリー・モジュールを覆っている場合があります。メモリー・モジュールにアクセスするには、まずフィルムを剥がします。



ワイヤレス WAN カード (一部のモデル)

以下の情報は、ユーザーによる取り付けが可能なモジュールが取り付けられたコンピューターにのみ適用されます。

以下の情報は、ユーザーによる取り付けが可能なモジュールが取り付けられたコンピューターにのみ適用されます。このコンピューター・モデル向けに特にテストされた Lenovo 認定のワイヤレス・モジュールのみを使用していることを確認してください。それ以外の場合は、コンピューターの電源をオンにするとエラー・コードを示すビープ音が鳴ります。

前提条件

作業を始める前に、**一般的な安全と規制に関する注意**を読んで以下の指示を印刷してください。

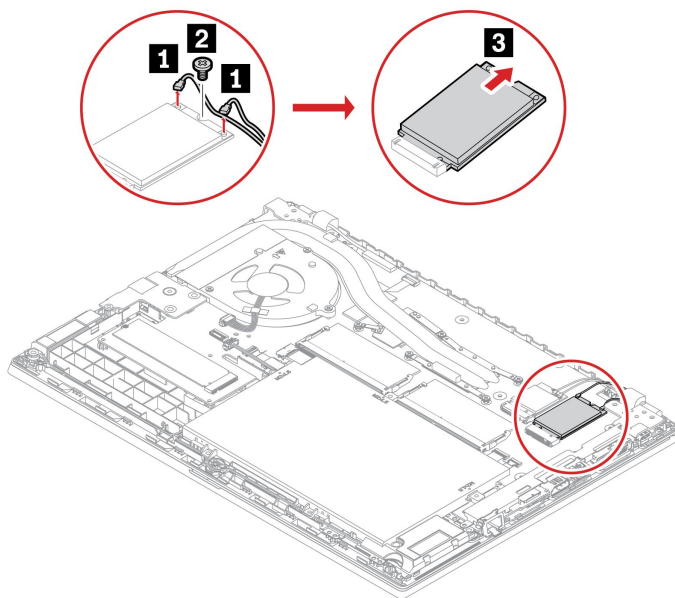
注意：ワイヤレス WAN カードの接続部分には手を触れないでください。ワイヤレス WAN カードが損傷するおそれがあります。

アクセスするには、次のようにします。

1. 内蔵バッテリーを無効にします。41 ページの「高速スタートアップと内蔵バッテリーを無効にする」を参照してください。
2. コンピューターの電源をオフにして、AC 電源およびすべての接続ケーブルから切り離します。
3. 液晶ディスプレイを閉じて、コンピューターを裏返します。
4. ベース・カバー・アセンブリーを取り外します。42 ページの「ベース・カバー・アセンブリー」を参照してください。

取り外し手順

注：マイラー・フィルムが、ワイヤレス WAN カードを覆っている場合があります。ワイヤレス WAN カードにアクセスするには、まずフィルムを剥がします。



ハードディスク・ドライブ・アセンブリー (一部のモデル)

前提条件

作業を始める前に、一般的な安全と規制に関する注意を読んで以下の指示を印刷してください。

注意：内蔵ストレージ・ドライブは衝撃に敏感です。扱い方を誤ると、破損したり、データが失われたりすることがあります。

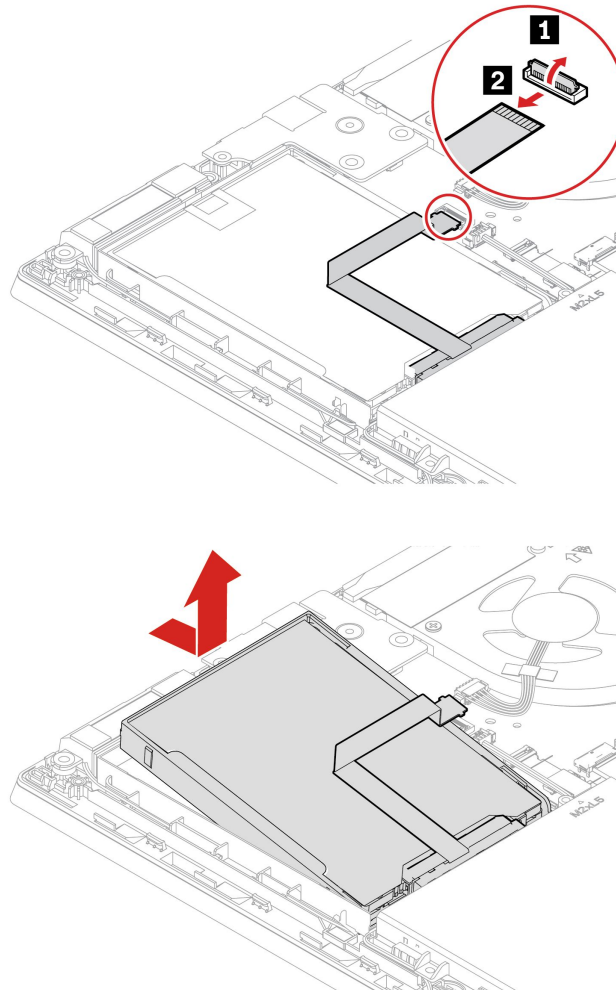
内蔵ストレージ・ドライブを取り扱う際は、次のガイドラインに従ってください。

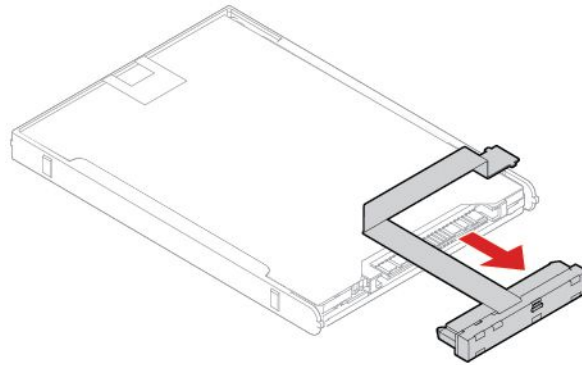
- 内蔵ストレージ・ドライブの交換は、アップグレードや修理の目的でのみ行ってください。内蔵ストレージ・ドライブは、頻繁な着脱や交換に耐えるようには設計されていません。
- 内蔵ストレージ・ドライブを交換する前に、保存しておきたいデータはすべてバックアップ・コピーを作成してください。
- 内蔵ストレージ・ドライブの接続部分には触れないでください。内蔵ストレージ・ドライブが損傷する恐れがあります。
- 内蔵ストレージ・ドライブに圧力をかけないでください。
- 内蔵ストレージ・ドライブに物理的な衝撃や振動を与えないでください。物理的な衝撃を吸収するために、布などの柔らかい物質の上に内蔵ストレージ・ドライブを置いてください。

アクセスするには、次のようにします。

1. 内蔵バッテリーを無効にします。41 ページの「高速スタートアップと内蔵バッテリーを無効にする」を参照してください。
2. コンピューターの電源をオフにして、AC 電源およびすべての接続ケーブルから切り離します。
3. 液晶ディスプレイを閉じて、コンピューターを裏返します。
4. ベース・カバー・アセンブリーを取り外します。42 ページの「ベース・カバー・アセンブリー」を参照してください。

取り外し手順





M.2 ソリッド・ステート・ドライブ (ハードディスク・ドライブ付きモデル)

前提条件

作業を始める前に、**一般的な安全と規制に関する注意**を読んで以下の指示を印刷してください。

注意：

- M.2 ソリッド・ステート・ドライブを交換した場合、新しいオペレーティング・システムをインストールする必要がある場合があります。新しいオペレーティング・システムをインストールする方法について詳しくは、38 ページの「Windows オペレーティング・システムおよびドライバーのインストール」を参照してください。
- ご使用のコンピューターにハイブリッド・ソリッド・ステート・ドライブ (Intel Optane メモリー搭載) が取り付けられている場合、交換方法について詳しくは https://support.lenovo.com/docs/tg_ssd を参照してください。

M.2 ソリッド・ステート・ドライブは衝撃に敏感です。扱い方を誤ると、破損したり、データが失われたりすることがあります。

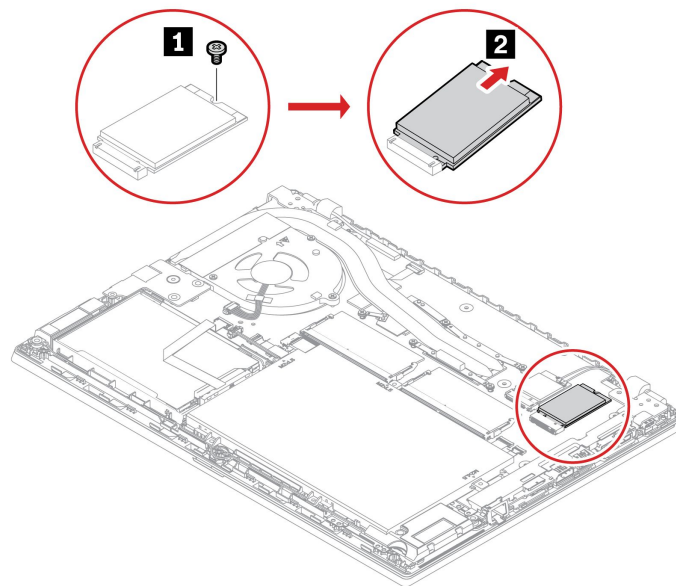
M.2 ソリッド・ステート・ドライブを取り扱う際は、次のガイドラインに従ってください。

- M.2 ソリッド・ステート・ドライブの交換は、アップグレードや修理の目的でのみ行ってください。M.2 ソリッド・ステート・ドライブは、頻繁な着脱や交換に耐えるようには設計されていません。
- M.2 ソリッド・ステート・ドライブを交換する前に、保存しておきたいデータはすべてバックアップ・コピーを作成してください。
- M.2 ソリッド・ステート・ドライブに圧力をかけないでください。
- 接触エッジや M.2 ソリッド・ステート・ドライブの回路ボードには触れないでください。M.2 ソリッド・ステート・ドライブが損傷する恐れがあります。
- M.2 ソリッド・ステート・ドライブに物理的な衝撃や振動を与えないでください。物理的な衝撃を吸収するために、布などの柔らかい物質の上に M.2 ソリッド・ステート・ドライブを置いてください。

アクセスするには、次のようにします。

1. 内蔵バッテリーを無効にします。41 ページの「高速スタートアップと内蔵バッテリーを無効にする」を参照してください。
2. コンピューターの電源をオフにして、AC 電源およびすべての接続ケーブルから切り離します。
3. 液晶ディスプレイを閉じて、コンピューターを裏返します。
4. ベース・カバー・アセンブリーを取り外します。42 ページの「ベース・カバー・アセンブリー」を参照してください。

取り外し手順



M.2 ソリッド・ステート・ドライブ (ハードディスクなしのモデル)

前提条件

作業を始める前に、一般的な安全と規制に関する注意を読んで以下の指示を印刷してください。

注意：

- M.2 ソリッド・ステート・ドライブを交換した場合、新しいオペレーティング・システムをインストールする必要がある場合があります。新しいオペレーティング・システムをインストールする方法については、38 ページの「Windows オペレーティング・システムおよびドライバーのインストール」を参照してください。
- ご使用のコンピューターにハイブリッド・ソリッド・ステート・ドライブ (Intel Optane メモリー搭載) が取り付けられている場合、交換方法については https://support.lenovo.com/docs/tg_ssd を参照してください。

M.2 ソリッド・ステート・ドライブは衝撃に敏感です。扱い方を誤ると、破損したり、データが失われたりすることがあります。

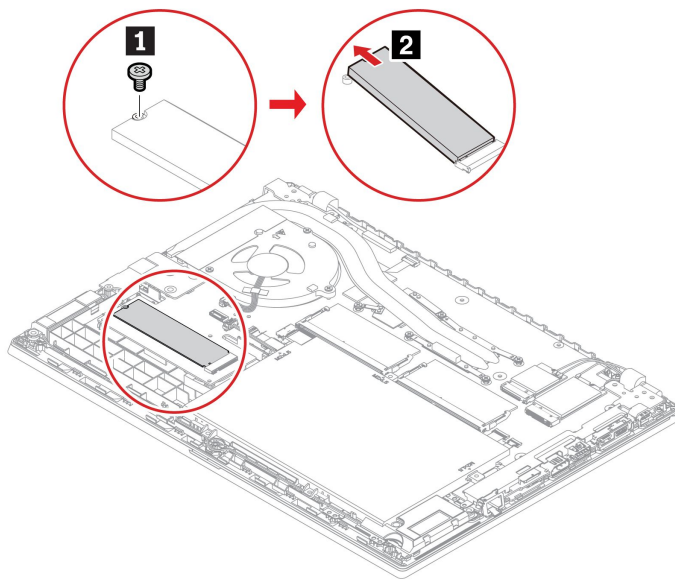
M.2 ソリッド・ステート・ドライブを取り扱う際は、次のガイドラインに従ってください。

- M.2 ソリッド・ステート・ドライブの交換は、アップグレードや修理の目的でのみ行ってください。M.2 ソリッド・ステート・ドライブは、頻繁な着脱や交換に耐えるようには設計されていません。
- M.2 ソリッド・ステート・ドライブを交換する前に、保存しておきたいデータはすべてバックアップ・コピーを作成してください。
- M.2 ソリッド・ステート・ドライブに圧力をかけないでください。
- 接触エッジや M.2 ソリッド・ステート・ドライブの回路ボードには触れないでください。M.2 ソリッド・ステート・ドライブが損傷する恐れがあります。
- M.2 ソリッド・ステート・ドライブに物理的な衝撃や振動を与えないでください。物理的な衝撃を吸収するために、布などの柔らかい物質の上に M.2 ソリッド・ステート・ドライブを置いてください。

アクセスするには、次のようにします。

1. 内蔵バッテリーを無効にします。41 ページの「高速スタートアップと内蔵バッテリーを無効にする」を参照してください。
2. コンピューターの電源をオフにして、AC 電源およびすべての接続ケーブルから切り離します。
3. 液晶ディスプレイを閉じて、コンピューターを裏返します。
4. ベース・カバー・アセンブリーを取り外します。42 ページの「ベース・カバー・アセンブリー」を参照してください。

取り外し手順



キーボード

前提条件

作業を始める前に、一般的な安全と規制に関する注意を読んで以下の指示を印刷してください。

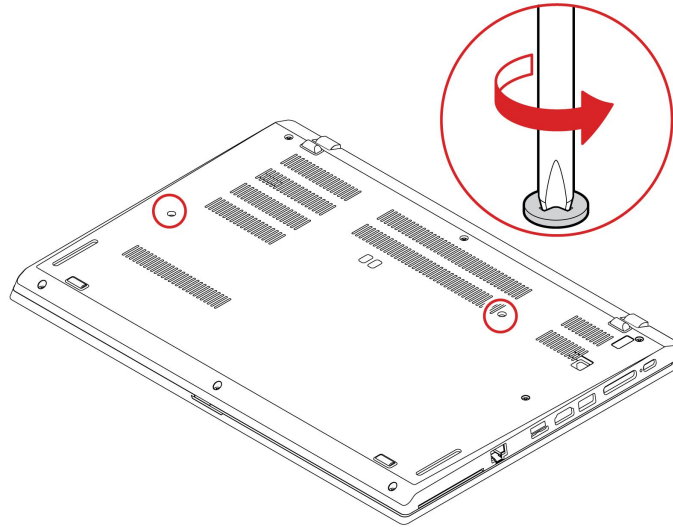
アクセスするには、次のようにします。

1. 内蔵バッテリーを無効にします。41 ページの「高速スタートアップと内蔵バッテリーを無効にする」を参照してください。
2. コンピューターの電源をオフにして、AC 電源およびすべての接続ケーブルから切り離します。

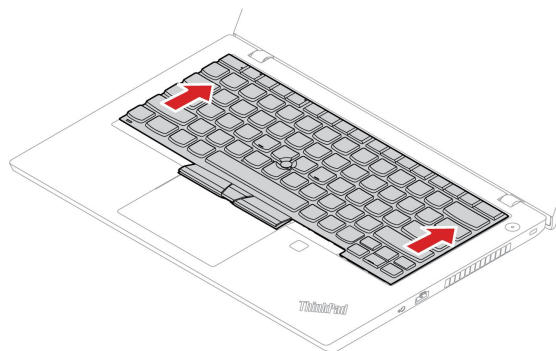
取り外し手順

注：以下の手順の中で、キーボード・フレームを前方または後方にスライドさせるように指示される場合があります。その場合は、キーボード・フレームをスライドさせる時にキーを押したり持ったりしないでください。キーボード・フレームが動かさせません。

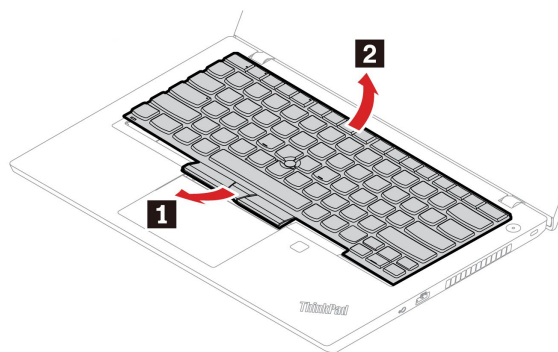
1. キーボードを固定しているねじを緩めます。



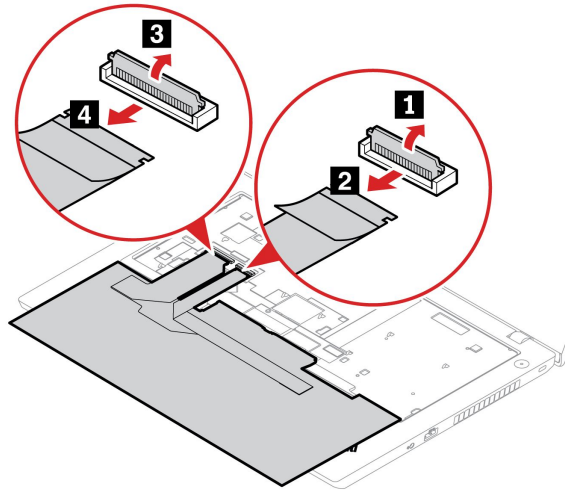
2. コンピューターを裏返して、液晶ディスプレイを開きます。図の矢印の方向にキーボードを押して、ラッチをキーボード・ベゼルから外します。



3. キーボードをわずかに上方に持ち上げ **1**、キーボードを裏返します **2**。



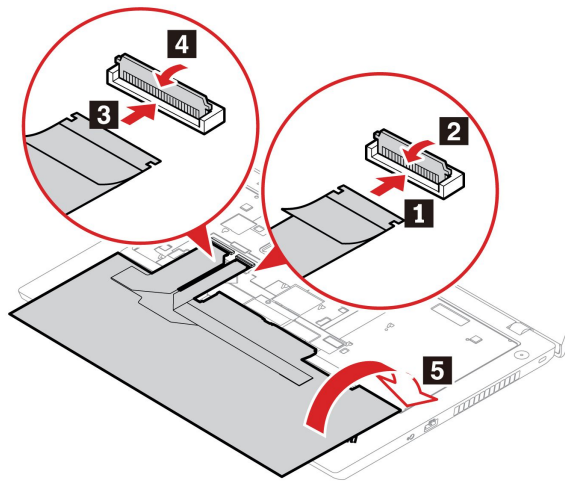
4. 図に示すようにキーボードをパームレストに乗せ、コネクタを取り外します。次に、キーボードを取り外します。



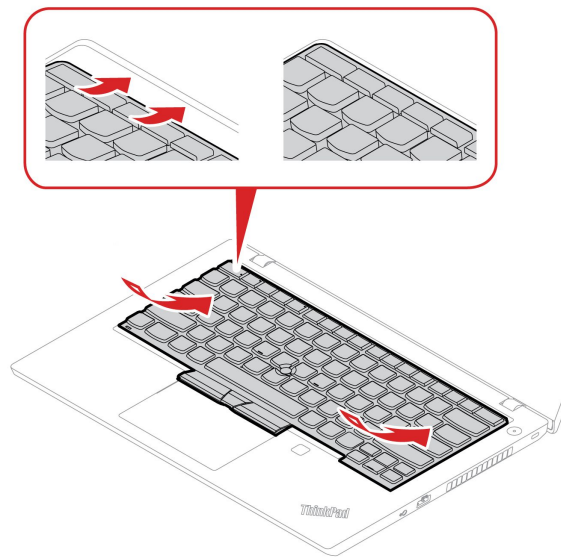
インストール手順

注：以下の手順の中で、キーボード・フレームを前方または後方にスライドさせるように指示される場合があります。その場合は、キーボード・フレームをスライドさせる時にキーを押したり持ったりしないでください。キーボード・フレームが動かさません。

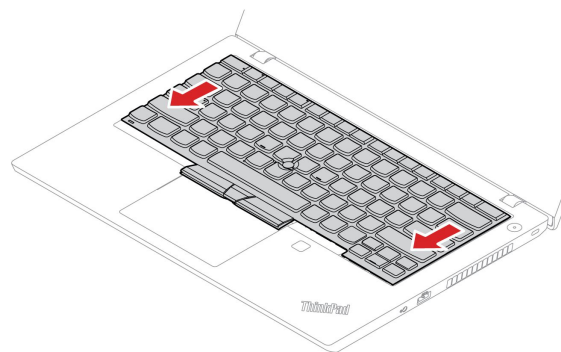
1. コネクタを接続し、キーボードを裏返します。



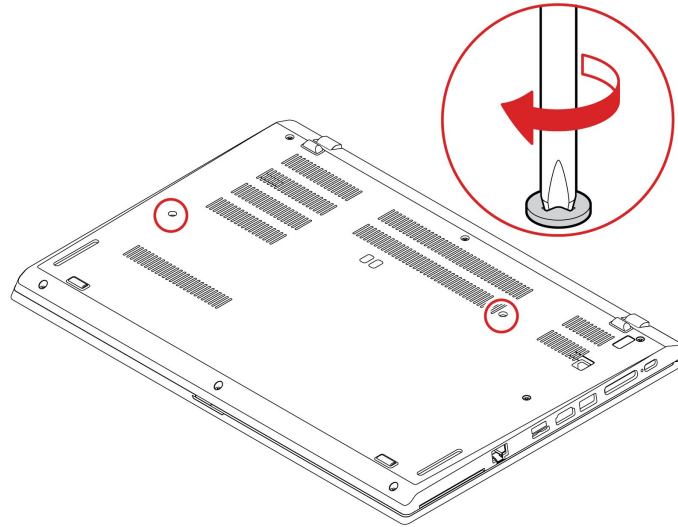
2. 図のようにキーボード・ベゼルにキーボードを挿入します。キーボード手前の端 (画面に近い方の端) がキーボード・ベゼルの下にあることを確認してください。



3. キーボードを図に示す方向にスライドさせます。ラッチがキーボード・フレームの下に固定されていることを確認します。



4. 液晶ディスプレイを閉じて、コンピューターを裏返します。ねじを締めてキーボードを固定します。



5. AC 電源アダプターおよび切り離れたすべてのケーブルをコンピューターに接続します。

USB およびオーディオ・ボード (ThinkPad L14 Gen 2 のみ)

前提条件

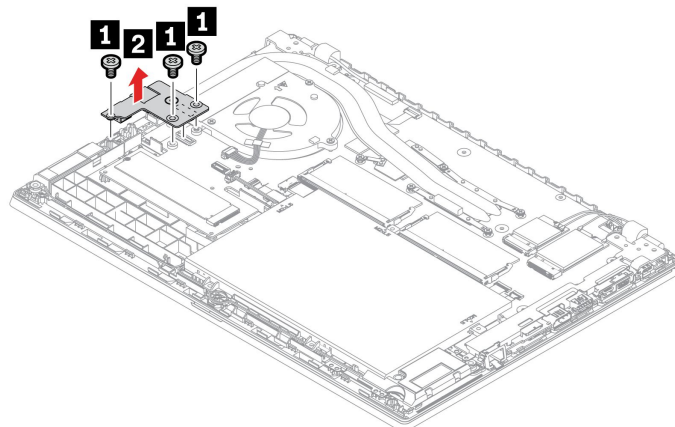
作業を始める前に、一般的な安全と規制に関する注意を読んで以下の指示を印刷してください。

注意：メモリー・モジュールの接続部分には手を触れないでください。そうしないと、メモリー・モジュールが損傷する恐れがあります。

アクセスするには、次のようにします。


1. 内蔵バッテリーを無効にします。41 ページの「高速スタートアップと内蔵バッテリーを無効にする」を参照してください。
2. コンピューターの電源をオフにして、AC 電源およびすべての接続ケーブルから切り離します。
3. 液晶ディスプレイを閉じて、コンピューターを裏返します。
4. ベース・カバー・アセンブリーを取り外します。42 ページの「ベース・カバー・アセンブリー」を参照してください。

取り外し手順



第 7 章 サービスとサポート

よくある質問と答え

質問	解決法
「コントロール パネル」へのアクセス方法。	Windows Search ボックスに、Control Panel と入力し、Enter キーを押します。
コンピューターの電源をオフにするにはどうすればいいですか。	「スタート」メニューを開き、  「電源」をクリックします。次に、「シャットダウン」をクリックします。
ストレージ・ドライブのパーティション方法を教えてください。	https://support.lenovo.com/solutions/ht503851
コンピューターが応答しない場合はどうすればいいですか。	<ol style="list-style-type: none">1. コンピューターの電源がオフになるまで、電源ボタンを押したままにします。その後、コンピューターを再起動します。2. ステップ 1 が機能しない場合:<ul style="list-style-type: none">• 緊急リセット・ホール付きモデルの場合: 緊急リセット・ホールにまっすぐに伸ばしたクリップを挿入して、電源を一時的に切断します。次に、AC 電源を接続してコンピューターを再起動します。• 緊急リセット・ホールなしモデルの場合:<ul style="list-style-type: none">- 取り外し可能なバッテリー付きモデルの場合: 取り外し可能なバッテリーを取り外して、すべての電源を切断します。次に、AC 電源に再接続し、コンピューターを再起動します。- 内蔵バッテリー付きモデルの場合、すべての電源を切断します。電源ボタンを約 7 秒間押し続けます。次に、AC 電源に再接続し、コンピューターを再起動します。
コンピューターに液体をこぼしたりした場合は、どうすればいいですか。	<ol style="list-style-type: none">1. AC 電源アダプターを慎重に取り外し、直ちにコンピューターの電源をオフにしてください。コンピューターに電流が流れるのをできるだけ早く止めれば、それだけショートによる損傷を受ける危険性を阻止または減らすことができます。<p>注意：一部のデータや作業内容が失われる可能性があります。コンピューターの電源をオンのままにしておくと使用できなくなる恐れがあります。</p>2. コンピューターを裏返して液体を排出しようとししないでください。ご使用のコンピューターの底部にキーボードの水抜き穴がある場合、液体は穴から排水されます。3. 液体がすべて確実に乾くまで待つってから、コンピューターの電源をオンにします。
UEFI BIOS メニューの入力方法を教えてください。	コンピューターを再起動します。ログ画面が表示されているときに、F1 キーを押して、UEFI BIOS メニューに入ります。

質問	解決法
最新のデバイス・ドライバーとUEFI BIOSはどこで入手できますか。	<ul style="list-style-type: none"> • Vantage アプリから入手できます。38 ページの「Windows オペレーティング・システムおよびドライバーのインストール」 および 38 ページの「UEFI BIOS の更新」を参照してください。 • Lenovo サポート Web サイト https://pcsupport.lenovo.com からダウンロードできます。
コンピューターの電源をオンにした時に LCD が黒くなる場合は、どうすればいいですか。	<p>LCD 自己診断テストを実行するには:</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. コンピューターが電源アダプターに接続されていることを確認します。 2. 電源ボタンを約 7 秒間押ししてコンピューターの電源を切ります。 3. Fn、左 Ctrl、および電源ボタンを同時に押します。コンピューターが画面全体に 5 つの単色を順番に表示する場合は、LCD が正常に機能していることを示しています。 4. テストは約 20 秒間続き、その後自動的に終了します。電源ボタンを押してテストを終了することもできます。

エラー・メッセージ

次の表に記載されていないメッセージが表示された場合は、まずエラー・メッセージを記録してから、コンピューターをシャットダウンして Lenovo にお問い合わせください。61 ページの「Lenovo スマートセンター」を参照してください。

メッセージ	解決法
0190: 重大なバッテリー残量低下エラー	バッテリー残量がほとんどなくなったため、コンピューターの電源がオフになりました。AC 電源アダプターをコンピューターに接続し、バッテリーを充電します。
0191: システムセキュリティ - 無効なリモート変更が要求されました	システム構成の変更に失敗しました。再度変更を行ってください。
0199: システム・セキュリティ - セキュリティー・パスワードの再試行の回数が限度を超えています。	間違ったスーパーバイザー・パスワードを 3 回以上入力すると、このメッセージが表示されます。スーパーバイザー・パスワードを確認して、もう一度試してください。
0271: 日時設定を確認してください。	コンピューターに日付または時刻が設定されていません。UEFI BIOS メニューを開始して、日付と時刻を設定します。
210x/211x: HDDx / SSDx の検出/読み取りエラー	ストレージ・ドライブが作動していません。ストレージ・ドライブを再取り付けします。問題が解決しない場合は、ストレージ・ドライブを交換します。
エラー: 不揮発性システム UEFI 可変ストレージがほぼいっぱいです。	<p>注: このエラーは、POST 後のストレージ領域が不十分なため、オペレーティング・システムまたはプログラムが不揮発性システム UEFI 可変ストレージでデータの作成、変更、または削除ができないことを示しています。</p> <p>不揮発性システム UEFI 可変ストレージは、UEFI BIOS および、オペレーティング・システムまたはプログラムで使用されます。このエラーは、オペレーティング・システムまたはプログラムが可変ストレージに多量のデータを保存するときに発生します。UEFI BIOS セットアップの設定、チップセットまたはプラットフォーム構成データなど POST に必要なすべてのデータは、別の UEFI 可変ストレージに保存されます。</p> <p>エラー・メッセージが表示されたら F1 を押して、UEFI BIOS メニューを開始します。ダイアログでストレージをクリーンアップするかどうかを確認されます。「Yes」を選択した場合、Unified Extensible Firmware Interface 仕様によって定義されたグローバル変数を除き、オペレーティング・システムまたはプログラムで作成されたデータはすべて削除されます。「No」を選択した場合、すべてのデータは保持されますが、オペレーティング・システムまたはプログラムはそのストレージでデータの作成、変更、または削除できません。</p> <p>サービス・センターでこのエラーが発生した場合は、Lenovo 認定サービス担当者は、前述の解決法を使用して不揮発性システム UEFI 可変ストレージをクリーンアップします。</p>
ファン・エラー Esc キーを押すと、パフォーマンスを制限した状態で起動します。	サーマル・ファンが正常に動作しない場合があります。エラー・メッセージが表示されて 5 秒以内に Esc キーを押すと、パフォーマンスを制限した状態でコンピューターが起動します。そうしない場合は、コンピューターはすぐにシャットダウンします。次の起動時も問題が発生する場合は、コンピューターの修理を依頼してください。

ビープ音が鳴るエラー

Lenovo SmartBeep テクノロジーは、コンピューターでブラック・スクリーンとビープ音が発生した場合に、スマートフォンでビープ・エラーを解読できます。Lenovo SmartBeep テクノロジーを使用してビープ・エラーを解読するには:

1. <https://support.lenovo.com/smartbeep> にアクセスするか、以下の QR コードをスキャンします。



2. 適切な診断アプリをダウンロードし、スマートフォンにインストールします。
3. 診断アプリを実行して、コンピューターの近くにスマートフォンを設定します。
4. コンピューターの Fn キーを押して、もう一度ビープ音を発生させます。診断アプリがビープ・エラーを解読し、有効な解決法をスマートフォンに表示します。

注：スマートセンターまたは製品説明書で指示されないかぎり、お客様ご自身で製品の保守を行わないでください。ご使用の製品の修理は Lenovo 認定サービス提供者をご利用ください。

自己ヘルプ・リソース

次のセルフ・ヘルプ・リソースを使用して、コンピューターの詳細を調べて問題のトラブルシューティングを行います。

リソース	アクセスする方法。
トラブルシューティングおよびよくある質問と答え	<ul style="list-style-type: none">• https://www.lenovo.com/tips• https://forums.lenovo.com
ユーザー補助情報	https://www.lenovo.com/accessibility
Windows を初期状態に戻すか、復元する	<ul style="list-style-type: none">• Lenovo リカバリー・オプションを使用します。<ol style="list-style-type: none">1. https://support.lenovo.com/HowToCreateLenovoRecovery にアクセスします。2. 画面に表示される指示に従ってください。• Windows リカバリー・オプションを使用します。<ol style="list-style-type: none">1. https://pcsupport.lenovo.com にアクセスします。2. ご使用のコンピューターを検出するか、コンピューター・モデルを手動で選択します。3. リカバリー手順については、「トラブルシューティング」メニューに移動してオペレーティング・システムを診断します。
Vantage アプリを使用して以下を行います。	
<ul style="list-style-type: none">• デバイス設定を構成します。• UEFI BIOS、ドライバー、およびファームウェアの更新をダウンロードしてインストールします。• 外部の脅威からコンピューターを保護します。• ハードウェアの問題を診断します。• コンピューターの保証状況を確認します。• 「ユーザー・ガイド」および役に立つ資料にアクセスします。	Windows Search ボックスに、Vantage と入力し、Enter キーを押します。
注：使用可能な機能は、コンピューターのモデルによって異なります。	
製品資料:	
<ul style="list-style-type: none">• 安全上の注意と保証についての手引き• 一般的な安全と規制に関する注意• セットアップ・ガイド• この「ユーザー・ガイド」• 「Regulatory Notice」	https://pcsupport.lenovo.com にアクセスします。次に、画面に表示される指示に従って、使用するドキュメントをフィルタリングします。

リソース	アクセスする方法。
Lenovo サポート Web サイトには、最新のサポート情報が記載されています。	
<ul style="list-style-type: none"> • ドライバーとソフトウェア • 診断解決法 • 製品 & サポートの保証 • 製品 & 部品の詳細 • ナレッジ・ベース & よくある質問 	https://pcsupport.lenovo.com
Windows ヘルプ情報	<ul style="list-style-type: none"> • 「スタート」メニューを開き、「Get Help (ヘルプ)」または「ヒント」をクリックします。 • Windows Search または Cortana® パーソナル・アシスタントを使用します。 • Microsoft サポート Web サイト: https://support.microsoft.com

Windows ラベル

以下の要因によって、コンピューターのカバーに Windows 純正 Microsoft ラベルが貼付されている場合があります。

- 地域
- 初期インストール済み Windows のバージョン

さまざまな種類の純正 Microsoft ラベルの図については、<https://www.microsoft.com/en-us/howtotell/Hardware.aspx> を参照してください。

- 中華人民共和国では、Windows オペレーティング・システムのどのエディションが初期インストールされているコンピューター・モデルでも、純正 Microsoft ラベルが必要です。
- そのほかの国や地域では、純正 Microsoft ラベルは、Windows Pro エディションのライセンスを受けたコンピューター・モデルにのみ必要です。

純正 Microsoft ラベルがない場合、初期インストールされている Windows バージョンが純正ではないとは限りません。初期インストールされている Windows 製品が純正であるかどうかについては、<https://www.microsoft.com/en-us/howtotell/default.aspx> で Microsoft から提供される情報を参照してください。

製品 ID またはコンピューターがライセンスを受けた Windows バージョンを示す外付けで視認できる表示物はありません。その代わりに、製品 ID はコンピューターのファームウェアに記録されています。Windows 製品がインストールされている場合はいつでも、インストール・プログラムがコンピューターのファームウェアにある製品 ID が有効であり一致していることを確認してから、アクティベーションを完了します。

場合によっては、より古い Windows バージョンが Windows Pro エディションのライセンスのダウングレード権の条件に従って初期インストールされていることがあります。

電話によるサポート

問題を解決しようとしてヘルプが必要な場合は、Lenovo スマートセンターまでご連絡ください。

Lenovo に電話をかける前に

Lenovo に電話をかける前に、以下を準備してください。

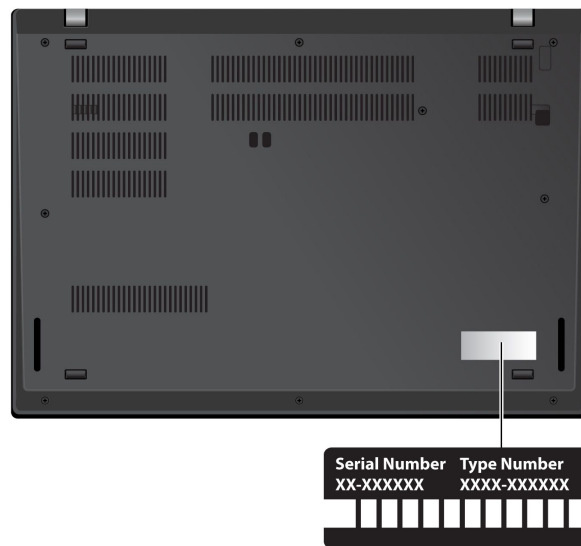
1. 問題の症状と詳細の記録:

- 発生している問題。連続的に起こっているのか、それとも断続的に起こるのか。
- エラー・メッセージまたはエラー・コード。
- 使用しているオペレーティング・システムとバージョン。
- 問題発生時に実行していたソフトウェア・アプリケーション。
- 問題を再現できるか。再現できた場合は、その方法。

2. システム情報の記録:

- 製品名
- マシン・タイプおよびシリアル番号

次の図は、コンピューターのマシン・タイプとシリアル番号の位置を示しています。



Lenovo スマートセンター

保証期間内においては、Lenovo スマートセンターに問い合わせるヘルプを依頼することができます。

電話番号

お住まいの国または地域の Lenovo サポートの電話番号リストについては、<https://pcsupport.lenovo.com/supportphonenumberlist> で最新の電話番号をご確認ください。

注：電話番号は、予告なしに変更される場合があります。お客様の国または地域の電話番号が記載されていない場合は、Lenovo 販売店または Lenovo の営業担当員にお問い合わせください。

保証期間中に受けられるサービス

- 問題判別 - 経験豊富な担当員が、ハードウェアに問題があるかどうかの判断と、問題を修正するために必要な処置について援助します。
- Lenovo ハードウェア修理 - 問題の原因が保証期間中の Lenovo ハードウェアであると判別された場合は、経験豊富な担当員が適切なレベルのサービスを提供できます。
- 技術変更管理 - 場合によっては、製品の販売後に製品の変更が必要になることがあります。その場合は、Lenovo または販売店 (Lenovo が許可した場合) は、お客様のハードウェアに適用される技術変更 (EC) を入手できるようにします。

サービスがは適用されない

- Lenovo 製または Lenovo 用以外のパーツや、保証のないパーツの交換および使用
- ソフトウェアの問題の原因の特定
- インストールまたはアップグレードの一部としての UEFI BIOS の構成
- デバイス・ドライバーの変更、修正、またはアップグレード
- ネットワーク・オペレーティング・システム (NOS) のインストールと保守
- プログラムのインストールと保守

ご使用の Lenovo ハードウェア製品に適用される「Lenovo 保証規定」については、以下を参照してください。

- https://www.lenovo.com/warranty/llw_02
- <https://pcsupport.lenovo.com/warrantylookup>

有償サービスの購入

保証期間中およびその後に、<https://pcsupport.lenovo.com/warrantyupgrade> で Lenovo から有償サービスを購入できます。

サービスの可用性やサービス名は、国または地域によって異なります。

付録 A ユーザー補助および人間工学情報

この章では、アクセシビリティと快適なご使用について説明します。

ユーザー補助情報

Lenovo は、聴覚、視覚、運動機能に制約のあるお客様が情報やテクノロジーにさらにアクセスしやすくなるように最大の努力を重ねています。 <https://www.lenovo.com/accessibility> から最新のユーザー補助情報を得ることができます。

ユーザー補助機能を使用した追加のサポートが必要な場合は、 <https://support.lenovo.com/supportphonenumber> にアクセスして、お住まいの国または地域のサポートの電話番号を検索してください。

快適なご使用のために

ご使用のパーソナル・コンピューターを最大限に使用し、不快感を避けるには、人間工学的な配慮が重要になります。作業環境およびご使用になる機器を、個々のニーズと実行する作業の種類に合うように配置してください。さらに、コンピューター使用時は、パフォーマンスと快適さを最大化できるような作業習慣を実行してください。

オフィスでは、頻繁に変化する環境に適応させて作業しなければならない場合があります。周囲の光源に適合すること、きちんと座ること、コンピューター・ハードウェアを効果的に配置することは作業効率の向上や快適な使用に役立ちます。

この例は、標準的な作業環境での場合を示しています。このような状況にない場合でも、下記の多くの注意事項を参考にして、体によい習慣を身に付けるようにしてください。



全体的な姿勢: 作業姿勢を少し変えることにより、同じ姿勢で作業を長時間行うことから生じる不快さを抑えることができます。作業を頻繁に短時間中断させる (1 時間おきに 10 分間の中断を 1 回以上) ことも、作業姿勢に関連した不快感を解消するのに役立ちます。これらの中断中は、立ち上がり、腕、脚、背中、首、および肩を動かして伸ばし、目の運動をして、筋肉や目の疲労を軽減します。

ディスプレイ: ディスプレイの位置は、目から画面までの距離を 510 mm ~ 760 mm (20 インチ ~ 30 インチ) に保つようにします。頭上の照明や室外の光源によるぎらつきや反射がディスプレイ上で起きないようにしてください。ディスプレイをきれいに保ち、画面がはっきりと表示されるように明るさを設定します。明るさ調節キーを押してディスプレイの明るさを調節します。

頭部の位置: 頭部と首は、楽で自然な (垂直、つまり直立の) 位置に保ちます。画面に常に焦点を当てることによる目の疲労の危険を減らすために、少なくとも 20 分おきにコンピューターから目を離し、離れた位置にある物 (6 メートル以上の距離) を 20 秒間以上見つめます。

いす: 背中をしっかり支え、座部の高さを調整できるいすを使用します。正しい姿勢で座れるように、いすを調整してください。

腕と手の位置: 可能であれば、いすのひじ掛けまたは作業台上のスペースを利用して、腕の重さを支えてください。前腕部、手首、手をリラックスさせ、自然な位置に置きます。キーをたたかずに、軽く触るようにタイプします。

脚の位置: ももを床と並行に保ち、足を床またはフットレストの上に水平に置きます。

出張先での使用に関する注意

移動中や臨時の環境でコンピューターを使用しているときは、よい姿勢を保てないかもしれません。どのような状況でも、注意事項をできるだけ守るようにしてください。たとえば、正しい姿勢で座り、十分な照明を使用すれば、快適さと効率を維持できます。作業場がオフィス環境でない場合は、適切な着席方法を行い、短時間の休憩を頻繁に取ることを特に注意してください。ご自分のニーズに合わせてシステム構成を変更したりコンピューターを拡張したりするうえで役立つ周辺機器が多数揃っています。<https://www.lenovo.com/accessories> では、これらのオプションのいくつかを見ることができます。コンピューターを使う作業をより快適にしてくれるドッキング・ソリューションや周辺機器を探してみてください。

視覚に関する注意

ノートブック・コンピューターの表示画面は、もっとも高い基準に対応できるように設計されています。はっきりとした明確なイメージと、大きく、明るく、見やすく、それでいて目に優しい表示が得られます。集中し、連続して目を使う作業は疲れるものです。目の疲労や視覚的な不快感については、眼科の専門医にご相談ください。

低ブルー・ライト (一部のモデル)

コンピューターのディスプレイが青色に点灯します。ブルー・ライト (高エネルギー可視 (HEV) 光とも呼ばれます) は、可視光の最も短い波長 (380nm ~ 500nm) を持つため、最大のエネルギー量を生成します。ブルー・ライトに長時間さらされると、一時的な視覚疲労を引き起こす可能性があります。このコンピューターは、工場から低ブルー・ライト・モードで出荷され、これにより、視覚疲労を改善することができます。

ナイト・ライト (ソフトウェア・ソリューション)

ブルー・ライトは、光スペクトルにおける高エネルギー可視光です。ブルー・ライトに過度にさらされた場合、視力が損なわれる可能性があります。夜間モードは、コンピューターのディスプレイによって発生するブルー・ライトを軽減する機能です。夜間モードがオンになっているとき、コンピューターのディスプレイは、目のストレスを軽減する暖色で表示されます。

ナイト・ライトをオンまたはオフにするには、Windows Search ボックスに **Night light** と入力し、Enter キーを押します。画面に表示される指示に従ってください。

注: 選択した Lenovo コンピューターは、低ブルー・ライト認定を受けています。これらのコンピューターは、ナイト・ライトがオンで、色温度がデフォルト値 48 以上に設定され他状態でテストされています。

付録 B 規制情報

規制情報については、*Regulatory Notice* (<https://pcsupport.lenovo.com>) および *一般的な安全と規制に関する注意* (https://pcsupport.lenovo.com/docs/generic_notices) を参照してください。

認証に関する情報

製品名	コンプライアンス ID	マシン・タイプ
<ul style="list-style-type: none"> ThinkPad L14 Gen 2 ThinkPad L14 Gen 2 LTE (中国本土専用) 	<ul style="list-style-type: none"> Intel モデルの場合: <ul style="list-style-type: none"> TP00120F2 TP00120F* TP00120F1* TP00120F3* TP00120F5* TP00120F6* TP00120F7* TP00120F8* TP00120F9* TP00120FA* TP00120FB* TP00120FC* AMD モデルの場合: <ul style="list-style-type: none"> TP00120F4 TP00120FD* TP00120FE* TP00120FJ* 	<ul style="list-style-type: none"> Intel モデルの場合: <ul style="list-style-type: none"> 20X1 20X2 AMD モデルの場合: <ul style="list-style-type: none"> 20X5 20X6
ThinkPad L15 Gen 2	<ul style="list-style-type: none"> Intel モデルの場合: <ul style="list-style-type: none"> TP00121F2 TP00121F* TP00121F1* TP00121F3* TP00121F5* TP00121F6* TP00121F7* TP00121F8* TP00121F9* TP00121FA* TP00121FB* TP00121FC* AMD モデルの場合: <ul style="list-style-type: none"> TP00121F4 TP00121FD* 	<ul style="list-style-type: none"> Intel モデルの場合: <ul style="list-style-type: none"> 20X3 20X4 AMD モデルの場合: <ul style="list-style-type: none"> 20X7 20X8

製品名	コンプライアンス ID	マシン・タイプ
	- TP00121FE* - TP00121FJ*	

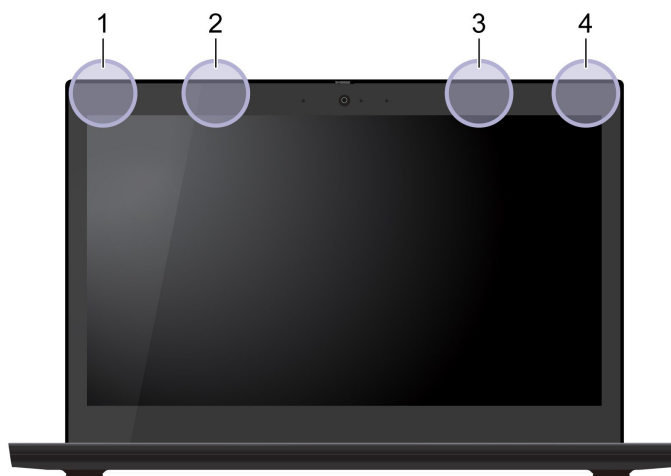
* インド専用

ご使用の製品に関連するその他の規制情報は、<https://www.lenovo.com/compliance> で入手できます。

UltraConnect ワイヤレス・アンテナの位置

ご使用のコンピューターには、UltraConnect™ ワイヤレス・アンテナ・システムが搭載されています。高感度で速度低下の少ないワイヤレス通信を確立できます。

次の図は、ご使用のコンピューターのアンテナの場所を示しています：



- 1** ワイヤレス LAN アンテナ (メイン)
- 2** ワイヤレス WAN アンテナ (メイン、一部のモデル)
- 3** ワイヤレス WAN アンテナ (補助、一部のモデル)
- 4** ワイヤレス LAN アンテナ (補助)

連邦通信委員会 (FCC) 供給者適合宣言

注：

- The statements below regarding FCC are only valid for products that are shipping to the United States.
- Refer to the product label information to identify the specific model name and number of your product.

以下の情報は、次の製品に関するものです。

製品名	マシン・タイプ
ThinkPad L14 Gen 2	20X1 20X2 20X5 および 20X6
ThinkPad L15 Gen 2	20X3 20X4 20X7 および 20X8

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential

installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult an authorized dealer or service representative for help.

Lenovo is not responsible for any radio or television interference caused by using other than recommended cables and connectors or by unauthorized changes or modifications to this equipment. Unauthorized changes or modifications could void the user's authority to operate the equipment.

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Responsible Party:
Lenovo (United States) Incorporated
7001 Development Drive
Morrisville, NC 27560
Email: FCC@lenovo.com



韓国無線周波数遵守声明

SAR 정보

본 장치는 전파 노출에 대한 가이드라인을 충족합니다.

본 장치는 무선 송수신기입니다. 본 장치는 국제 가이드라인으로 권장되는 전파 노출에 대한 제한을 초과하지 않도록 설계되었습니다. 장치 액세서리 및 최신 부품을 사용할 경우 SAR 값이 달라질 수 있습니다. SAR 값은 국가 보고 및 테스트 요구 사항과 네트워크 대역에 따라 다를 수 있습니다. 본 장치는 사람의 신체에서 20mm 이상의 거리에서 사용할 수 있습니다.

操作環境

最大高度 (与圧されていない場合)

3,048 m (10,000 フィート)

温度

- 動作時: 5°C ~ 35°C (41°F ~ 95°F)
- 元の配送用パッケージでの保管時および輸送時: -20°C ~ 60°C (-4°F ~ 140°F)
- パッケージを使用しない保管時: 5°C ~ 43°C (41°F ~ 109°F)

注: バッテリーを充電する際の気温は、10°C (50°F) 以上である必要があります。

相対湿度

- 動作時: 8% ~ 95%、湿球温度: 23°C (73°F)
- 保管時および輸送時: 5% ~ 95%、湿球温度: 27°C (81°F)

規制ラベル

お住まいの国または地域によって、行政機関によって必要とされる規制情報は次のいずれかの方法で確認できます。

- コンピューターの梱包箱外部に貼付された物理的なラベル
- コンピューターに添付された物理的なラベル
- コンピューターに初期インストールされている電子ラベル画面 (E ラベル画面)

E ラベル画面にアクセスするには、コンピューターを再起動します。ロゴ画面が表示されたら、F9 キーを押すか、Startup Interrupt メニューに入るプロンプトをタップします。続いて規制情報オプションが表示されます。

韓国 E ラベルに関する注意事項

이 제품은 전자적표시(e-labelling)가 되어있습니다.

付録 C 特記事項および商標

特記事項

本書に記載の製品、サービス、または機能が日本においては提供されていない場合があります。日本で利用可能な製品、サービス、および機能については、レノボ・ジャパンの営業担当員にお尋ねください。本書で Lenovo 製品、プログラム、またはサービスに言及していても、その Lenovo 製品、プログラム、またはサービスのみが使用可能であることを意味するものではありません。これらに代えて、Lenovo の知的所有権を侵害することのない、機能的に同等の製品、プログラム、またはサービスを使用することができます。ただし、Lenovo 以外の製品、プログラム、またはサービスの動作・運用に関する評価および検証は、お客様の責任で行っていただきます。

Lenovo は、本書に記載されている内容に関して特許権 (特許出願中のものを含む) を保有している場合があります。本書の提供は、お客様にこれらの特許権について実施権を許諾することを意味するものではありません。実施権についてのお問い合わせは、書面にて下記宛先にお送りください。

*Lenovo (United States), Inc.
8001 Development Drive
Morrisville, NC 27560
U.S.A.
Attention: Lenovo Director of Licensing*

LENOVO およびその直接または間接の子会社は、本書を特定物として現存するままの状態を提供し、商品性の保証、特定目的適合性の保証および法律上の瑕疵担保責任を含むすべての明示もしくは黙示の保証責任を負わないものとします。国または地域によっては、法律の強行規定により、保証責任の制限が禁じられる場合、強行規定の制限を受けるものとします。

本書は定期的に見直され、必要な変更は本書の次版に組み込まれます。より良いサービスを提供するため、Lenovo は、コンピューターに付属のマニュアルに記載されている製品およびソフトウェア・プログラム、およびマニュアルの内容をいつでも予告なしに改善および/または変更する権利を留保します。

ご使用のコンピューターに付属のマニュアルに記載されているソフトウェア・インターフェース、機能、およびハードウェアの構成が、購入したコンピューターの実際の構成と正確に一致しない場合があります。製品の構成については、関連契約 (該当する場合) または製品の梱包リストを参照するか、製品販売の販売店にお問い合わせください。Lenovo は、お客様が提供するいかなる情報も、お客様に対してなんら義務も負うことのない、自ら適切と信ずる方法で、使用もしくは配布することができるものとします。

本書で説明される製品は、誤動作により人的な傷害または死亡を招く可能性のある移植またはその他の生命維持アプリケーションで使用されることを意図していません。本書に記載される情報が、Lenovo 製品仕様または保証に影響を与える、またはこれらを変更することはありません。本書におけるいかなる記述も、Lenovo あるいは第三者の知的所有権に基づく明示または黙示の使用許諾と補償を意味するものではありません。本書に記載されている情報はすべて特定の環境で得られたものであり、例として提示されるものです。他の稼働環境では、結果が異なる場合があります。

Lenovo は、お客様が提供するいかなる情報も、お客様に対してなんら義務も負うことのない、自ら適切と信ずる方法で、使用もしくは配布することができるものとします。

本書において Lenovo 以外の Web サイトに言及している場合がありますが、便宜のため記載しただけであり、決してそれらの Web サイトを推奨するものではありません。それらの Web サイトにある資料は、この Lenovo 製品の資料の一部ではありません。それらの Web サイトは、お客様の責任でご使用ください。

この文書に含まれるいかなるパフォーマンス・データも、管理環境下で決定されたものです。そのため、他の操作環境で得られた結果は、異なる可能性があります。一部の測定が、開発レベルのシステムで行わ

れた可能性があります。その測定値が、一般に利用可能なシステムのものと同じである保証はありません。さらに、一部の測定値が、推定値である可能性があります。実際の結果は、異なる可能性があります。お客様は、お客様の特定の環境に適したデータを確かめる必要があります。

この資料は、Lenovo によって作成された著作物です。この製品に同梱されるソフトウェアに伴う Linux® 契約を含むいかなるオープン・ソース契約も適用されません。Lenovo は予告なしに、随時、この資料を更新する場合があります。

最新の情報、ご質問、ご意見は、以下の Lenovo Web サイトでお問い合わせください。

<https://pcsupport.lenovo.com>

商標

LENOVO、LENOVO ロゴ、THINKPAD、THINKPAD ロゴ、TRACKPOINT および ULTRACONNECT は、Lenovo の商標です。Intel、Intel Optane および Thunderbolt は、Intel Corporation または子会社の米国およびその他の国における商標です。Linux は、Linus Torvalds の米国およびその他の国における登録商標です。Microsoft、Windows、BitLocker および Cortana は Microsoft グループの商標です。Mini DisplayPort (mDP) および DisplayPort は Video Electronics Standards Association の商標です。NVIDIA は NVIDIA Corporation の登録商標です。HDMI および HDMI (ハイディフィニション・マルチメディア・インターフェース) という用語は米国およびその他の国の HDMI Licensing LLC の商標または登録商標です。Wi-Fi および Miracast は Wi-Fi Alliance の登録商標です。USB-C® は、USB Implementers Forum の登録商標です。他の商標はすべて、それぞれの所有者の所有物です。